

# 令和7年度第2回 池田市 地域公共交通会議

2026年2月10日(火) 14:00~

池田市 3階議会会議室

# 議案

1. 令和6年度評価報告
2. 池田市におけるモビリティマネジメント
3. パーソナルモビリティについて
4. 令和8年度 地域公共交通計画見直しについて

## (報告事項)

令和7年度バス運転士職業理解セミナー報告

令和7年らくらく送迎の現状

- 短期評価指標として設定している以下の3項目について、最新データによる評価を行う。
- 池田市地域公共交通計画では、毎年状況を確認する短期評価指標及び、3、5年目に状況を確認する中長期評価指標を設定している。
- 今回、計画4年目の評価として、短期評価指標の3項目について評価を行う。

区分		評価事項・ねらい	評価指標(案)		現況値	目標値(15年後)
短期評価指標	①様々な層が移動しやすい環境確保	公共交通を利用することのできる市民の数	公共交通カバー率 (鉄道駅 500m、バス停 300m)		83.8%	91.5%
	②持続性確保、利便性向上の推進	事業者だけではカバーできない公的な移動支援の実施状況	池田市主体により確保・提供している交通手段の利用者数		75,056 人/年	95,263 人/年
	③誘導すべきエリアへの移動環境形成	公共交通による拠点への往来	拠点での公共交通利用者数	池田	鉄道:57,924 人/日 バス:7,218 人/日	鉄道:58,000 人/日 バス:7,200 人/日
				石橋	鉄道:56,236 人/日 バス:2,757 人/日	鉄道:56,000 人/日 バス:2,800 人/日

※計画策定時  
(2019年時点)

## 指標① 池田市域の公共交通カバー率

### ▼評価指標・目標値の概要

評価事項	できるだけ多くの市民が公共交通にアクセスし、利用することができる環境となっているか
算出方法・データソース	池田市町丁別人口(令和7年3月31日現在)より、鉄道駅から500m※、バス停から300m※の圏域内に居住している市民の数を算出 ※池田市立地適正化計画と整合
目標値	今後の人口減少や立地適正化の取組を踏まえ、公共交通機関を利用できる市民の割合を高めていくこととし、現状の公共交通カバー範囲に加え、居住誘導区域内の住民は公共交通を利用できる状態を目指す

### ▼達成状況

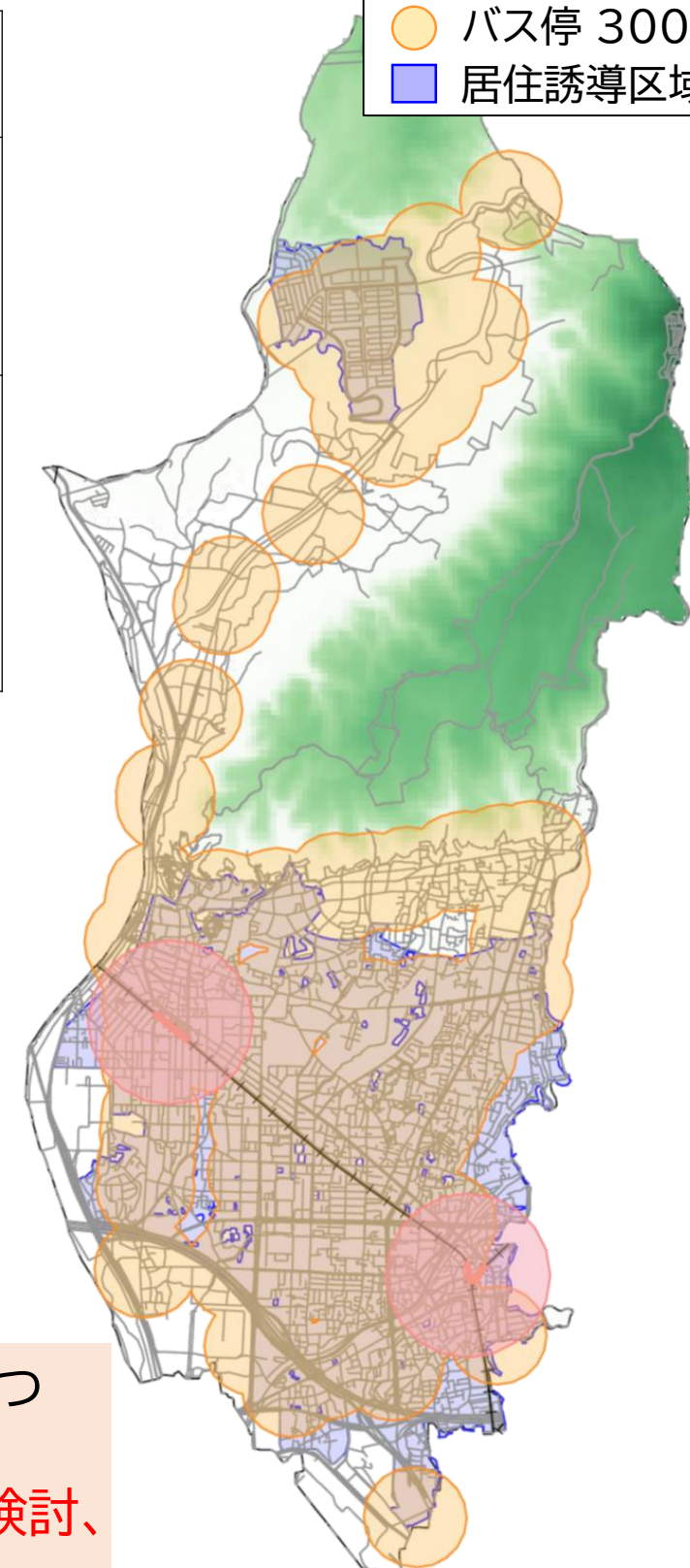
区分	計画策定時	2024年度評価	目標(2036年)
カバー率	<p>83.8%</p> <p>(参考値) 人口:103,621人 カバー人口:86,804人 (2021年3月)</p>	<p>83.8%</p> <p>人口:102,569人 カバー人口:86,008人 (2025年3月)</p>	<p>91.5%</p> <p>(参考:目標設定の考え方) 鉄道駅500m+バス停300m +居住誘導区域のカバー人口: 94,819人⇒カバー率91.5% ※2021年3月人口を維持した として算出</p>

### ▼評価結果

- カバー率は前年と同値であるがバス利用者は増加に転じている。増加要因について交通事業者と情報交換し、今後の施策の方向性について検討していく。
- 公共交通サービスの維持・確保につながるよう、公共交通の利用促進策の検討、推進に努める。

凡例

- 鉄道駅 500m
- バス停 300m
- 居住誘導区域



## 指標② 池田市主体により確保・提供している交通手段の利用者

▼施設循環福祉バス「おでかけ号」



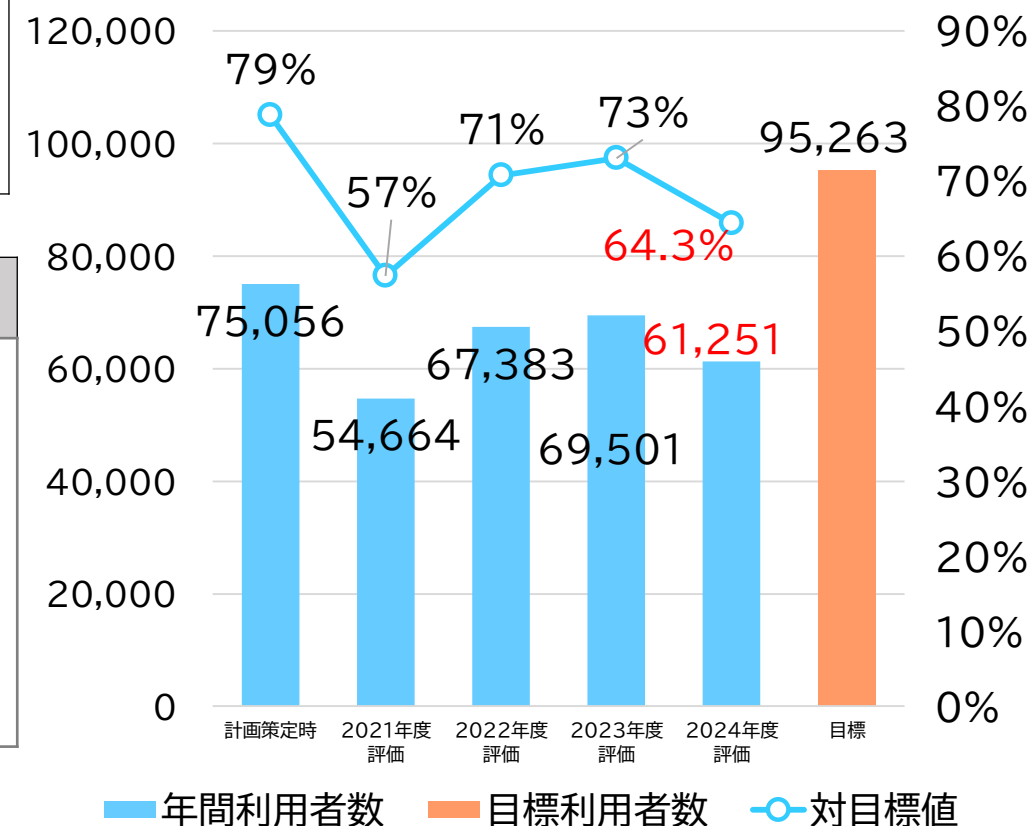
### ▼評価指標・目標値の概要

評価事項	事業者だけではカバーできない公的な移動支援が効果的に行われているか
算出方法・データソース	施設循環福祉バス及び重度障がい者タクシー料金補助の利用者数の合計 ※制度内容や条件等の変更があった場合には適宜見直し等の対応を行う
目標値	今後、高齢化等の進展により、公的な移動支援を必要とする市民が増加することを踏まえ、高齢化率の増加割合と同程度の利用状況を目標値とする(2020年:26%⇒2035年:33%)  現状:75,056人/年 ⇒ 将来(15年後):95,263人/年

### ▼達成状況

区分	計画策定時	2024年度評価	目標(2036年)
交通手段の利用者数	75,056人/年  (参考値) 福祉バス: 75,056人 (2019年実績)	<b>61,251人/年</b>  福祉バス:54,983人 重度障がい者 タクシー補助:6,268人 (2024年実績)	95,263人/年

※重度障がい者タクシー補助は2021年度事業開始



### ▼評価結果

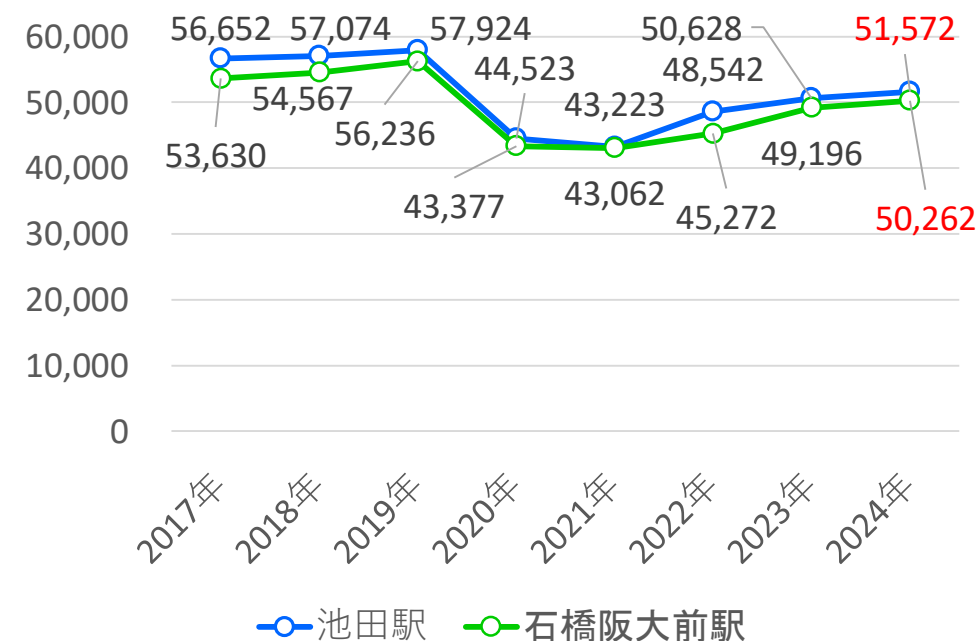
- 利用者数は減少傾向にあり、施設循環福祉バスの利用者数の減少幅が大きい。
- 施設循環福祉バスの運行状況や重度障がい者対象のタクシー料金補助制度の周知等、市が提供している交通手段について情報提供を継続していく。
- 施設循環福祉バスについて、今年度、『アンケート調査』及び『利用人数調査』を実施した。

### 指標③ 拠点での公共交通利用者数

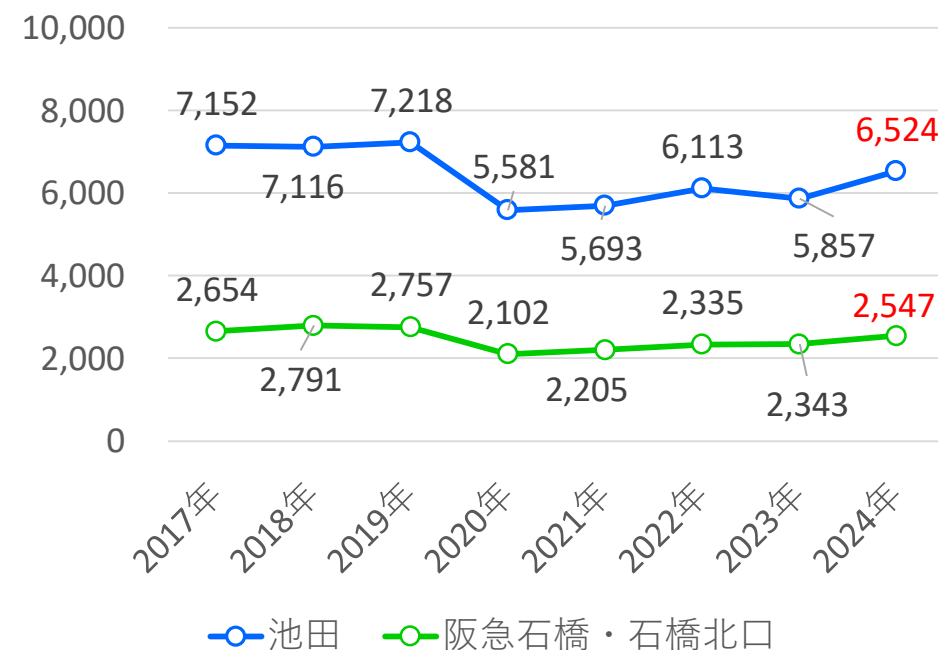
#### ▼評価指標・目標値の概要

評価事項	市内の拠点における公共交通利用者数[人/日] ①池田地区:「池田駅」及び「池田」バス停 ②石橋地区:「石橋阪大前駅」及び「阪急石橋北口」、「阪急石橋」バス停
算出方法・データソース	鉄道:池田市統計書より把握 バス:阪急バスICカードデータより対象バス停の利用者数を合計 ※現金利用が含まれないため、利用状況の変化の確認を主として把握
目標値	拠点としての機能を確立していく上でコロナ禍前の水準に戻すことを目指し、令和元年度での利用状況と同程度を目標値とする ①池田地区 鉄道 現状(2020):44,523人/日 ⇒ 将来(15年後):58,000人/日 バス 現状(2020):5,581人/日 ⇒ 将来(15年後):7,200人/日 ②石橋地区 鉄道 現状(2020):43,377人/日 ⇒ 将来(15年後):56,000人/日 バス 現状(2020):2,102人/日 ⇒ 将来(15年後):2,800人/日

#### ▼鉄道利用者数



#### ▼路線バス利用者数



#### ▼達成状況※日当たり

区分	計画策定時		2024年度評価	目標(2036年)
	池田	石橋		
拠点での公共交通利用者数	鉄道	57,924人	51,572人	58,000人
	バス	7,218人	6,524人	7,200人
	鉄道	56,236人	50,262人	56,000人
	バス	2,757人	2,547人	2,800人

(2019年実績)                      (2024年実績)

#### ▼評価結果




- 鉄道の利用者数は回復傾向であるが微増。バスの利用者数は池田地区で昨年比約10%以上の増加。
- バス利用者増加の要因について交通事業者と情報交換し、今後の施策の方向性について検討していく。

実施概要

①利用人数調査（第1回目 6/30～9/9）、（第2回目 11/26～12/25）

…車内のドライブレコーダーから利用人数調査を実施

調査内容は、『各バス停の乗降者』『便ごと乗降ランキング』『通過人数』を算出

号名	そよかぜ号 	きぼう号 	おでかけ号 
実施日	6/30・7/18・7/23・9/4・9/9 12/15・12/16・12/17・12/18・12/19	8/21・8/22・8/26・11/26・12/1・ 12/2・12/8・12/12・12/24・12/25	8/4・8/6・8/7・8/8・8/12・12/5・ 12/8・12/9・12/24・12/25

②利用者アンケート調査（8/18～9/19）

…各回収場所にアンケート用紙を設置。『利用時間帯』『利用目的』等々を意見聞き取り

配布数：326枚

回収枚数：155枚（47%）

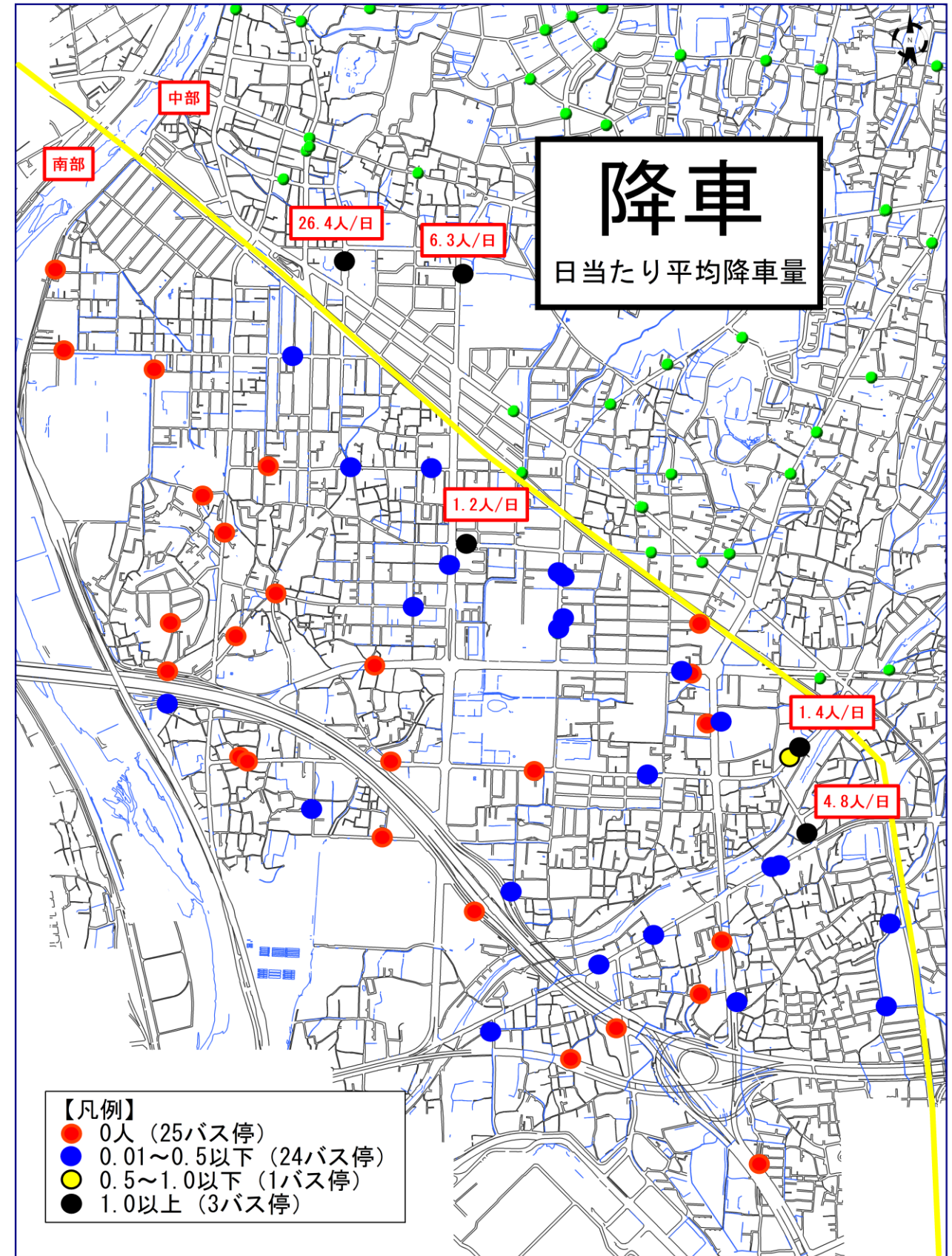
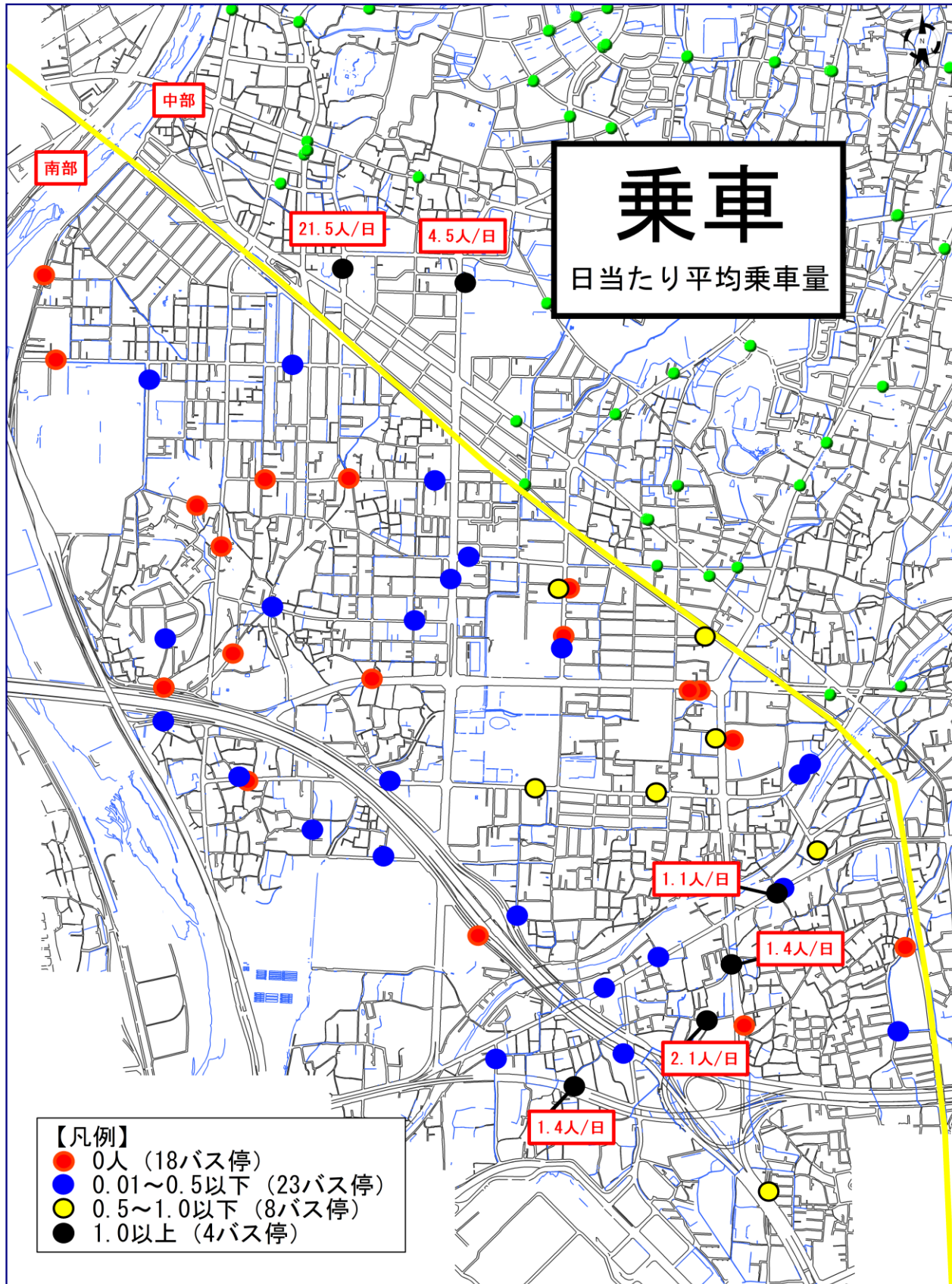
回答方法：①『池田市役所』『ふらっとイケダ』『ツナガリエ石橋』『五月山体育館』『公民館』

②池田市役所窓口にて回収

回収場所	交通道路課窓口	池田市役所	ふらっとイケダ	ツナガリエ石橋	五月山体育館	公民館
回収枚数	10枚	97枚	23枚	15枚	9枚	1枚

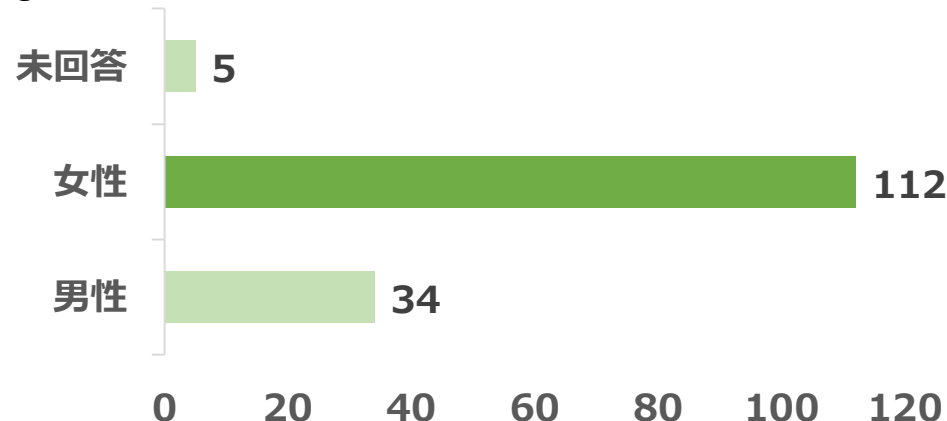
上記データより、地域公共交通利用の利用促進につながるよう施策展開を検討  
また、新規交通の需要調査として役立てる

利用人数調査（第1回目6/30～9/9）、（第2回目11/26～12/25）

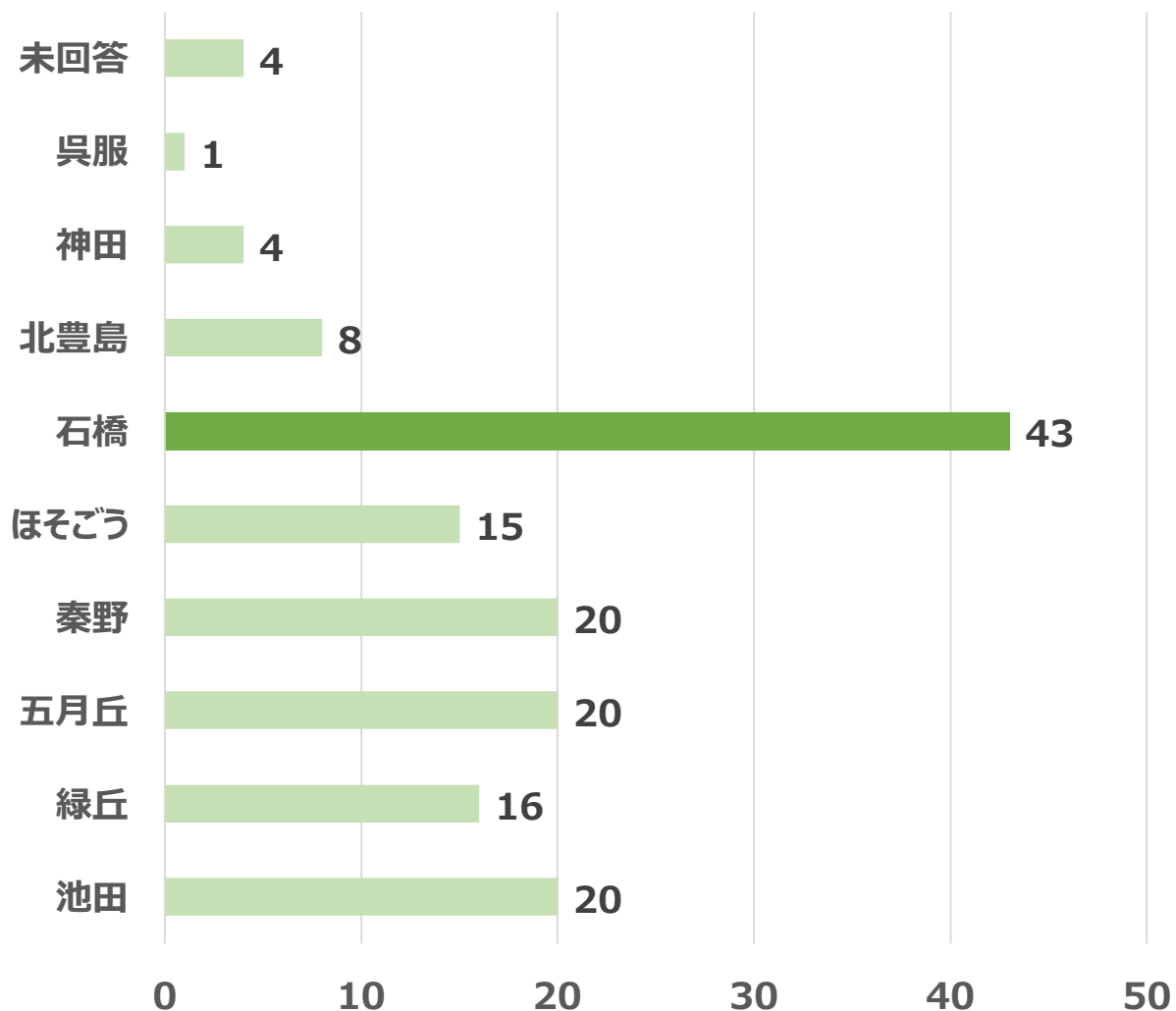


アンケート結果

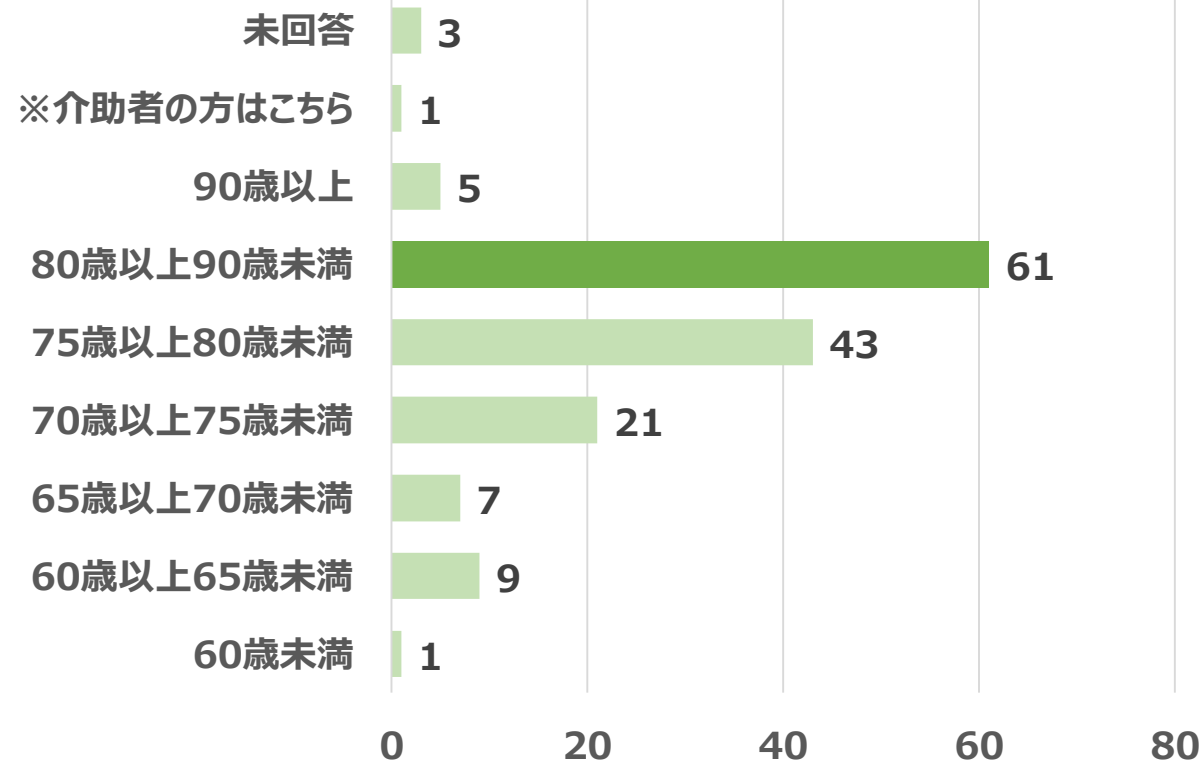
Q1 あなたの性別をご教示ください。



Q2 あなたのお住まいの地域（小学校区）を次から選んでください



Q3 あなたの年齢を次から選んでください。

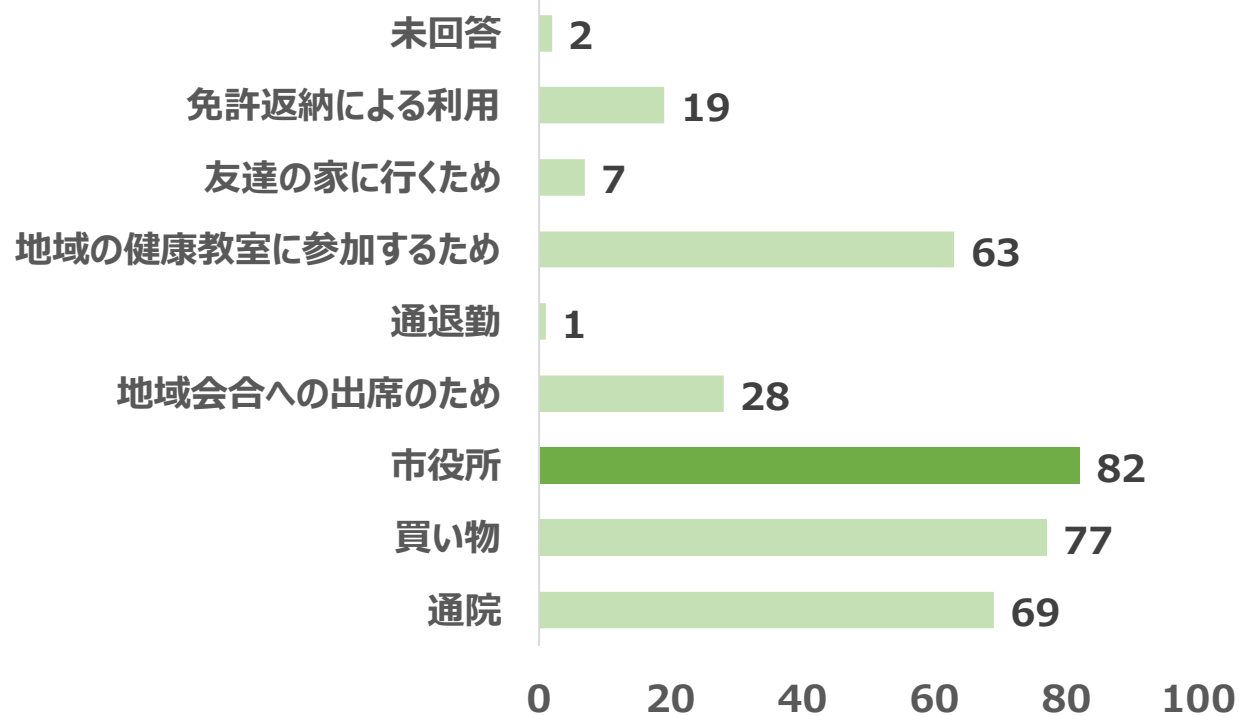


本アンケート回答数：155件  
 うち、『60歳～65歳未満の回答割合』は6.6%  
 また『60歳～70歳未満の回答割合』は11.3%

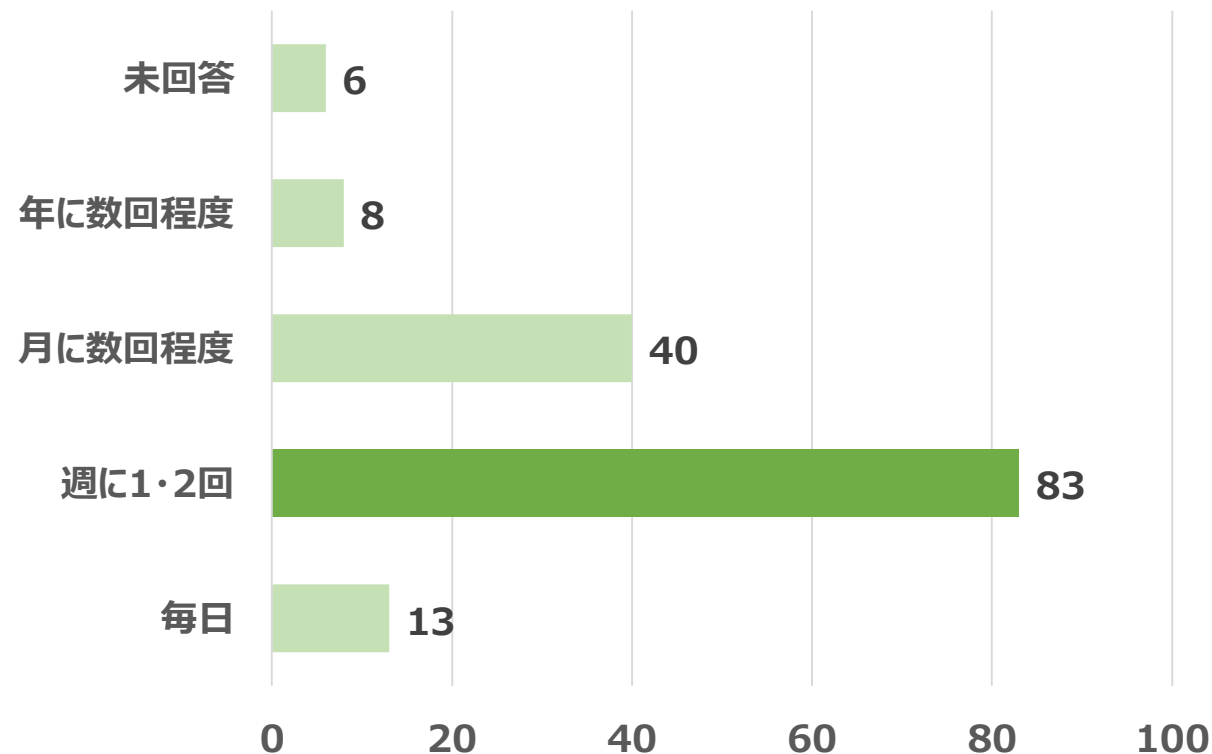
★60歳以上70歳未満の目的別件数★

目的	件数	%
通院	7件	22.6%
買い物	9件	29.0%
市役所	10件	32.3%
地域の健康教室参加のため	4件	12.9%
地域会合への出席のため	1件	3.2%

Q4 福祉バスの利用目的地・目的をご教示ください。



Q6 福祉バスの利用頻度をご教示ください。

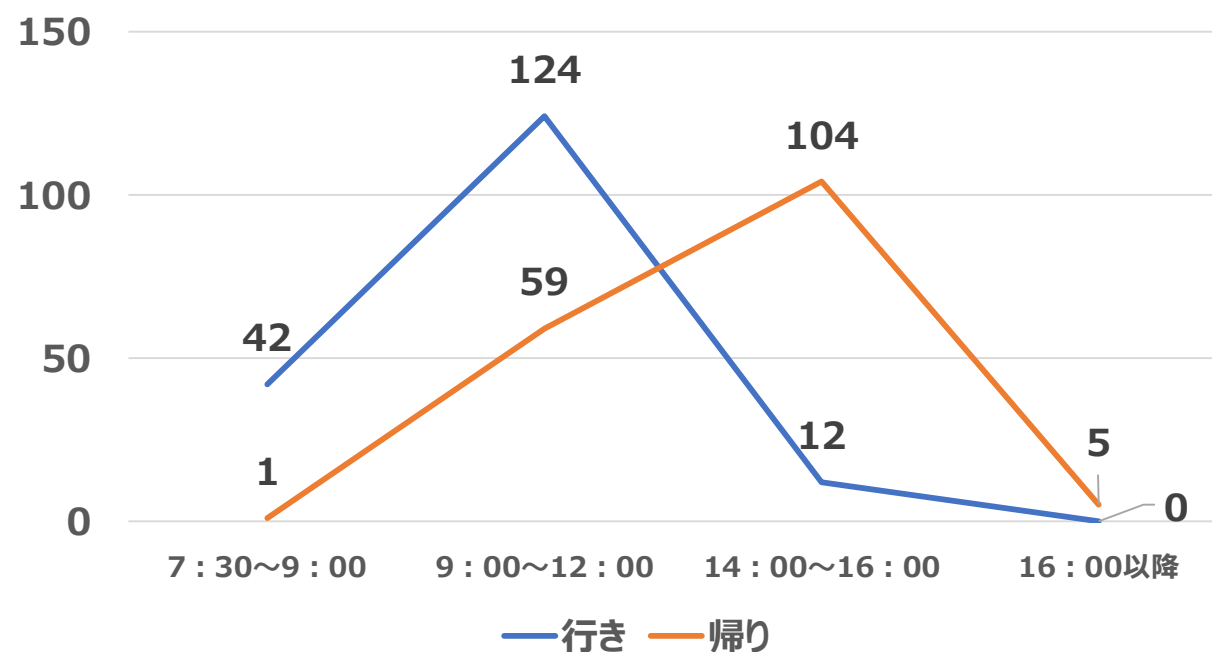


Q5 福祉バスの利用目的地・目的を自由記述でご教示ください。

- 市役所に行くため
- 定例の講座に参加、卓球活動に参加
- 市立池田病院への通院、ナルホ堂でのメガネのチェック、池田市役所での窓口申請
- ふらっと池田・リズム体操・いこいの部屋・ヘルストン
- 栄町阪急オアシスでの買い物・3か月に1回の検診
- 病院2箇所・健康教室参加
- ふらっと池田健康教室・**猛暑の期間だけ利用**させていただいています。それ以外の季節は阪急バスを利用、下車して歩いて行っています。
- **阪急バスが減少したので使ってみた**
- 五月山体育館でジム利用（体育館は市役所からは徒歩20分）・ダイエーで買い物・図書館の利用
- 福祉センターへバンパーゲームをするため

等々

Q7 福祉バスを最もよく使う時間/よく使う時間帯すべてにチェックを入れてください。



★行き・帰り手段別の目的と移動手段について★

① **行き**は別の交通手段と回答した方

- 利用目的
- 福祉バス以外の利用手段

件数

全体回答数：189件※複数回答あり  
行きは別の交通手段の回答件数：2件（1.1%）

利用目的

地域の健康教室に参加するため……2件（100%）

利用手段

阪急バス……2件（100%）

② **帰り**は別の交通手段と回答した方

- 利用目的
- 福祉バス以外の利用手段

件数

全体回答数：205件※複数回答あり  
帰りは別の交通手段の回答件数：26件（12.7%）

利用目的

**通院**…13件（21.3%）  
買い物…10件（16.4%）  
**市役所**…14件（23.0%）  
**地域会合への出席のため**  
…13件（21.3%）  
友達の家に行くため  
…3件（4.9%）  
免許返納による利用  
…3件（4.9%）

利用手段

**阪急バス**……20件（34.5%）  
タクシー…3件（5.2%）  
自転車（自家用）  
…6件（10.3%）  
自動車…4件（6.9%）  
**送迎（家族）**  
…8件（13.8%）  
送迎（施設）…1件（1.7%）  
**徒歩**…12件（20.7%）

Q8 福祉バスを利用してよく利用する場所

件数

全体回答数：189件※複数回答あり  
行きの7時半～9時の回答数：42件（22.2%）

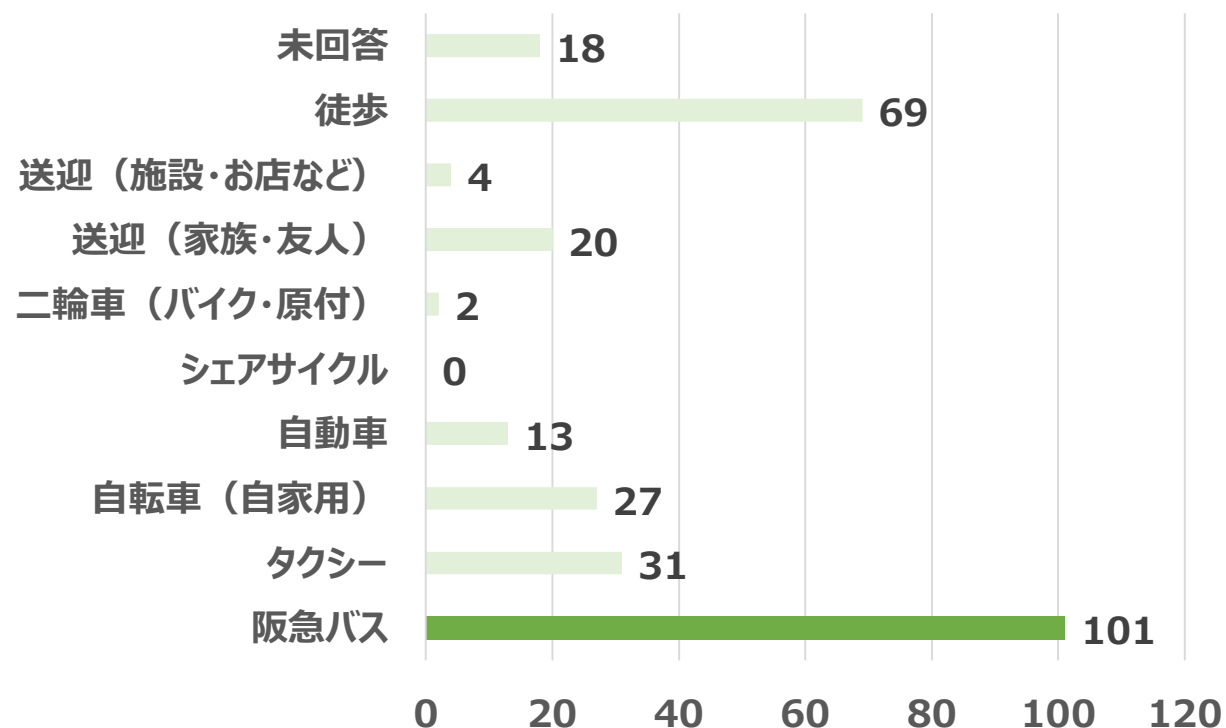
利用する場所

場所	件数	%
池田市役所	11件	10.4%
<b>市立池田病院</b>	<b>14件</b>	<b>13.2%</b>
ふらっとイケダ	7件	6.6%
銀行	3件	2.8%
<b>病院・クリニック</b>	<b>14件</b>	<b>13.2%</b>
<b>商業施設 （商店街・ダイエーオアシス）</b>	<b>33件</b>	<b>31.1%</b>
池田駅	8件	7.5%
その他	16件	15.2%

降りたバス停

場所	件数	%
<b>池田市役所</b>	<b>10件</b>	<b>37.0%</b>
<b>栄町バス停東</b>	<b>3件</b>	<b>11.1%</b>
ふらっとイケダ	2件	7.4%
市立池田病院	2件	7.4%
その他	10件	37.0%

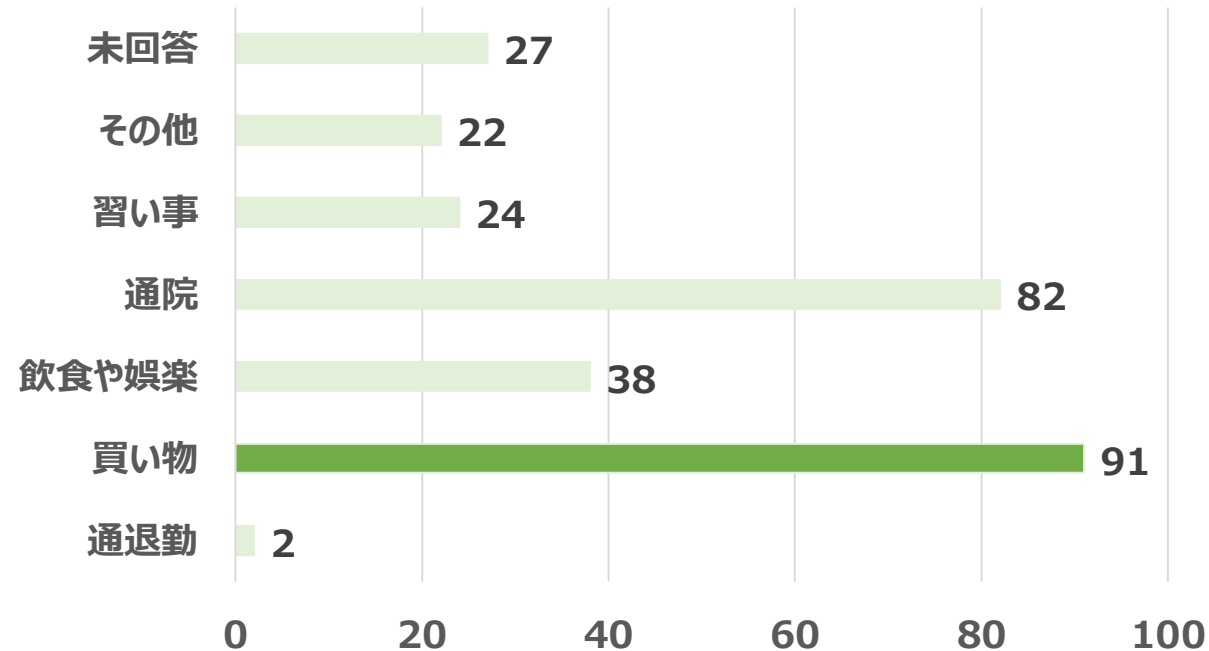
Q9 あなたが普段使う福祉バス以外の移動手段をご教示ください。



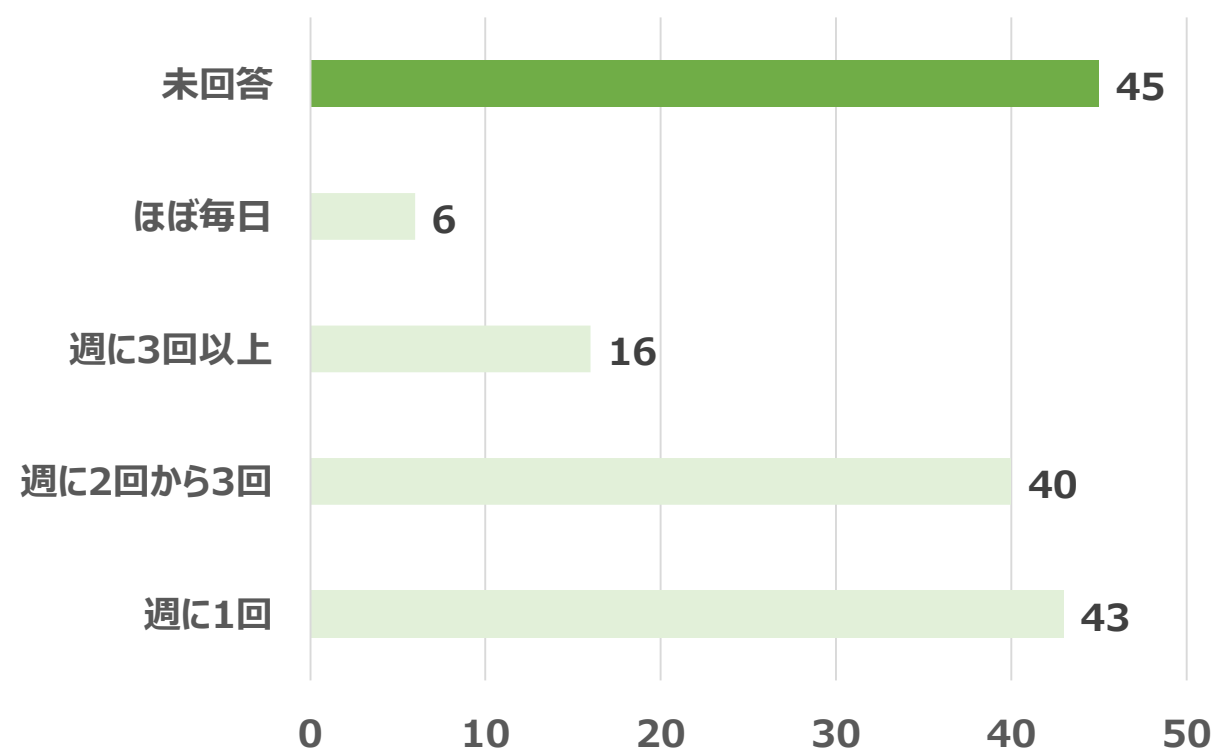
▼上記以外の理由の自由記述

- 阪急電車 ● 今の健康な方は60歳はピンピンのはず、もう少し年齢を上げてほしいのでは(使用制限)
- なるべく福祉バスに乗る・阪急バスが24時間中2回しか運行されない何とか回数増にならないか、残念。公共機関であるにもかかわらず減便になった。
- レンタカー・オレンジゆずるバス（箕面） \* 池田市民でも70歳以上は利用可（100円）通院に利用
- 阪急バス定期券を使用
- 石橋の阪大前の駅まで歩いて阪急電車で市役所や池田駅(銀行)へ行ってます。
- 福祉バスが土日以外の時に目的地に行かないといけなときは仕方無く市バス使用 等々…

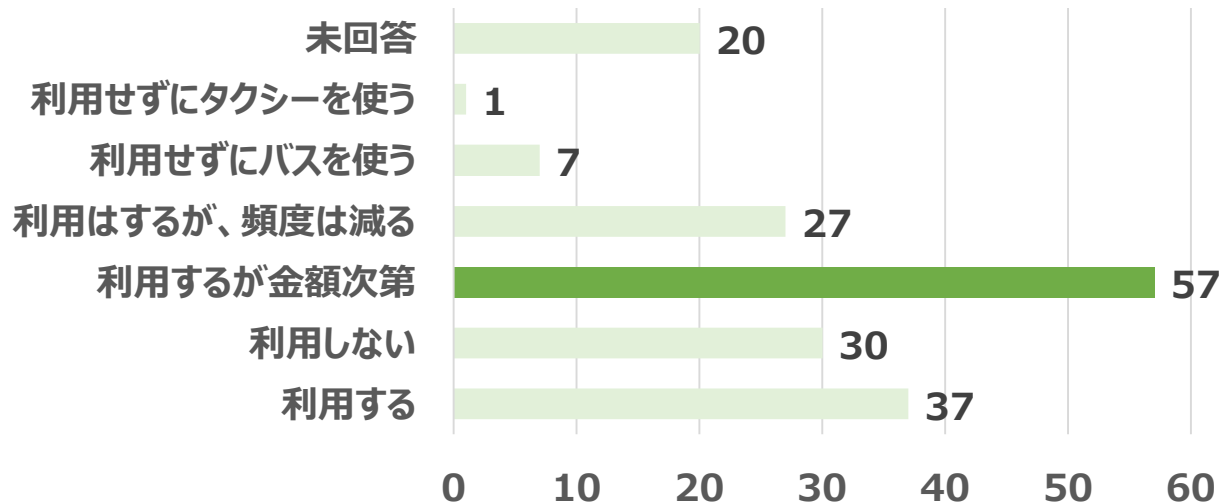
Q10 福祉バス以外の公共交通を利用する目的・理由をご教示ください。



Q11 福祉バス以外の移動手段の利用頻度をご教示ください。

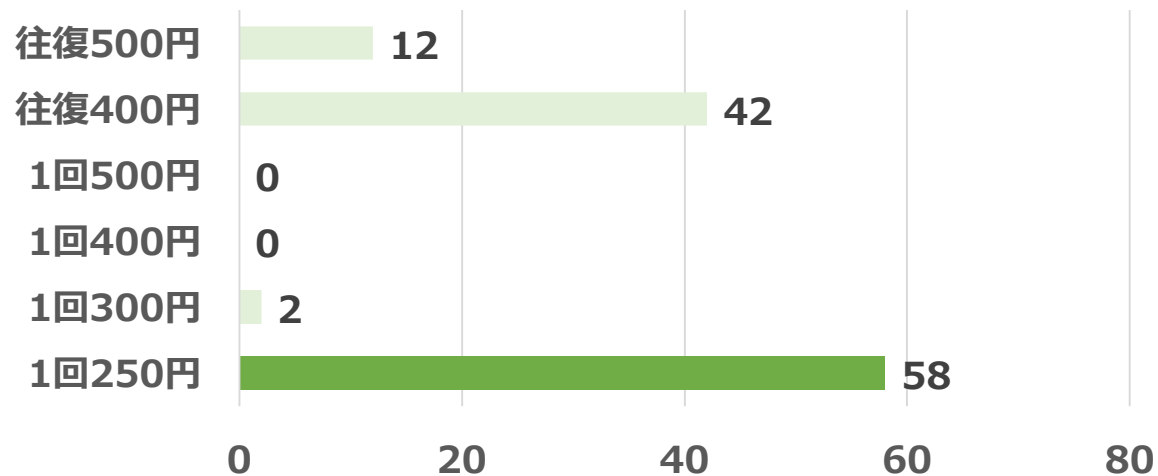


Q12 福祉バスが有料になれば、福祉バスを利用しますか。

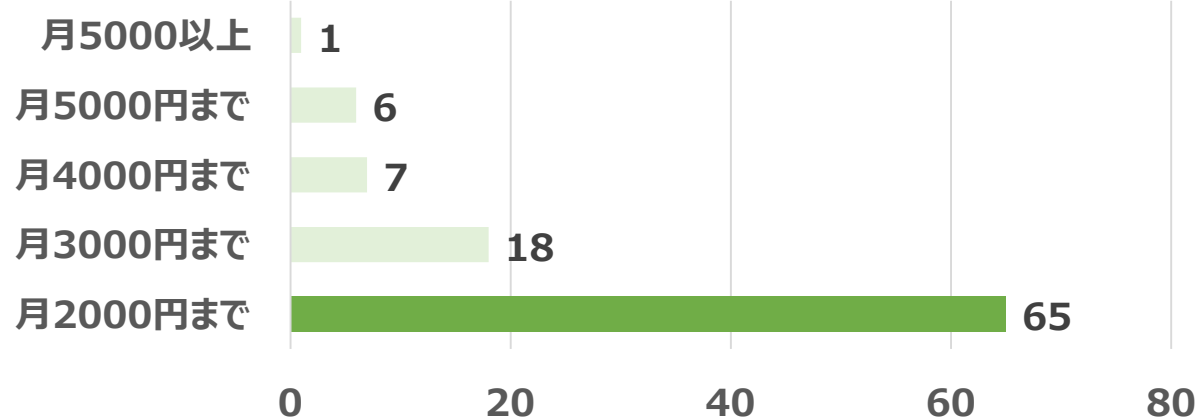


Q13 よく使う交通（バス等）の利用料金として、いくらまで支払えますか。

【回数】



【月額】

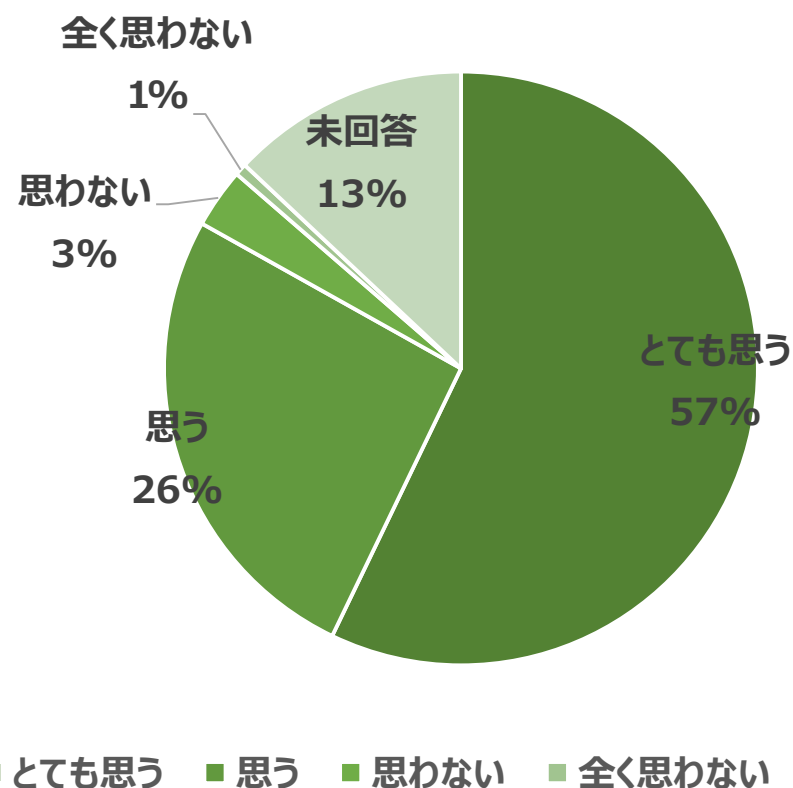


Q14 利用料金についてご意見等あればご記載ください。

▼自由記述

- 買物に行く回数を考え少しでも金額少なく ● 少々むりですよ
- 年金生活なので安く ● 回数券にしてもらいたい（市役所で買う） 1回 100円～200円 ● 無料がベストです。（福祉バスとして） ● 1.箕面方式（阪急バス、コミュニティバスともに、阪急が経営で、どちらも利用できる）池田 独自でバスを保有するのは非常に負担が多いと思う。
- 2.路線バスのグランドパスを持っている人も多いのでいくらか補助するのでもよいのではと思う。
- 阪急バスの敬老パスを定期ではなく1回あたり200円弱になるように市から補助金出して実現してほしいです。
- これだけのサービスがあるので行政の負担も相当のものであると考えます。使用料を徴収したりバス券を発行したりとサービスの方法もありますが、このバスを利用している身としては今のサービスが一番！
- 月額を払えば自由に何回乗っても大丈夫だったらうれしいです

Q15 福祉バスはあなたにとって使いやすいサービスだと思いますか。



Q16 Q15の理由をご教示ください。

- 車の運転が出来ない人にはとても便利です。 ●家の近くで停まるから。 ●阪急バス停まで遠いので。
- 無料でお得だから。そよかぜの運転手さんは嫌です。怖い。
- 無料及び目的地付近で乗降できることが最大のメリットだから。
- 目的地付近まで行きやすく便利のため、無料でお得だから。
- バス停が不便。時間が不便。
- 自宅からバス停まで5分くらい、ありがたいです。運転手が優しい（きぼう号）土曜日の運行希望。
- ・挨拶なし。（運転手のこと）・バス停の案内なし、特に初めて利用した時は降りる場所がわからず一周回ってスタート地点に戻ってきた。地元の人はいいが他から来た人はなじめない。値上げを検討されているようですが市バス以上の答えを出さないと無理です。バス停について、今でも降りる場所の風景を探している。年寄りにはつらい時間です。乗客が少なくて当然です。（福祉バス名が泣きます）
- 便利のため。無料でお得だから。
- 自宅の近くで乗り降りできすごく便利で助かっています。しかも無料なのですごくありがたいです。
- 目的地まで行けるのは便利であります。
- このバスは大変ありがたく思っています。世の中が変わってきましたので少しお金がいるのは当然ですが年金生活ですが仕方ありません。バスは止めないでお願いします。
- マンションが五月山の上で病院からの帰宅は上り坂の為、福祉バスは大変助かります。60才以上と見られる人が利用しているのを見かけますがOKですか？（健常者とみられます）
- 便は少ないが自宅近くのバス停があるので有難い。待つ場所が市役所の中で有難いです。
- 午前のみ帰りが不安。
- 住まいの前にバス停があり便利この上なし。多方面へのアクセスがありこの暑さから電車へのアクセスのため駅までの利用もしている。感謝しています。
- 時間は決まっているが家が近く運転手が足の悪い人にも親切である。無料だから。
- 無料でお得・フラット池田の利用時間（講座が10時～11時）と合うバスがあればもっと利用しやすくなるのですが。
- 病院や買い物で使えて助かります。便は帰りが少ないのでいつもタクシー阪急バス等、50円位で帰宅便が増えれば利用者が増えるといつも話しています。
- 福祉バスがなくなればQ14のように安くリーズナブルに使いたい分だけ使えるようになって欲しいです。
- フラット池田利用・阪急バス中川原下車、田んぼ道、日陰なく冬は風よけなし、年配者にとってしんどい。福祉バスは時間さえあれば大変有難い。総合体育館・阪急バス不便なので福祉バスの利用を望む。フラット池田利用にあたって、無駄な運転廻り道、必要な時に呼んで廻ってもらう、少しお金掛かっても回数増やして欲しい。

評価結果まとめ

指標		計画策定時	目標値	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	
公共交通カバー率		83.8%	91.5%	町丁別人口 (半年に1回更新)	83.8% (2024年3月)  対現況:同値 対目標:91.5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>カバー率は前年と同値であるがバス利用者は増加に転じている。増加要因について交通事業者と情報交換し、今後の施策の方向性について検討していく。</li> <li>公共交通サービスの維持・確保につながるように、公共交通の利用促進策の検討、推進に努める。</li> </ul>	
池田市主体により確保・提供している交通手段の利用者数		75,056人/年	95,263人/年	施設循環福祉バス等利用状況の記録	61,251人/年 (2024年実績)  対現況:81.6% 対目標:64.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者数は減少傾向にあり、施設循環福祉バスの利用者数の減少幅が大きい。</li> <li>施設循環福祉バスの運行状況や重度障がい者対象のタクシー料金補助制度の周知等、市が提供している交通手段について情報提供を継続していく。</li> <li>施設循環福祉バスについて、今年度、『アンケート調査』及び『利用人数調査』を実施。</li> </ul>	
拠点での公共交通利用者数	池田	鉄道	57,924人/日 (2019年)	58,000人/日	池田市統計書 (年1回更新)	鉄道:51,572人/日 (2024年実績) 対現況:89.0% 対目標:88.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道利用者の対現況の値は前年より約1.6%の上昇で微増。バスは前年より約9.3%の増加。</li> <li>バス利用者は前年比約10%以上増加。増加要因について交通事業者と情報交換し、今後の施策の方向性について検討していく。</li> </ul>
		バス	7,218人/日 (2019年)			7,200人/日	
	石橋	鉄道	56,236人/日 (2019年)	56,000人/日		鉄道:50,262人/日 (2024年実績) 対現況:89.4% 対目標:89.8%	
		バス	2,757人/日 (2019年)			2,800人/日	

# 議案

1. 令和6年度評価報告

2. 池田市におけるモビリティマネジメント

3. パーソナルモビリティについて

4. 令和8年度 地域公共交通計画見直しについて

(報告事項)

令和7年度バス運転士職業理解セミナー報告

令和7年らくらく送迎の現状

# 池田市におけるモビリティマネジメント

## 既存のモビリティマネジメント

### ▼高齢者自動車運転免許自主返納事業（hanica補助）

（評価）

- ・ 適応範囲、金額不足の声

（今後の展望）

- ・ 対象年齢の拡大（例：70歳以上）
- ・ 金額の増額

**池田市運転免許返納自主返納支援事業**

75歳以上の池田市にお住まいの方で  
すべての免許証を自主返納すると  
上限 **2,000円** 一人当たり補助

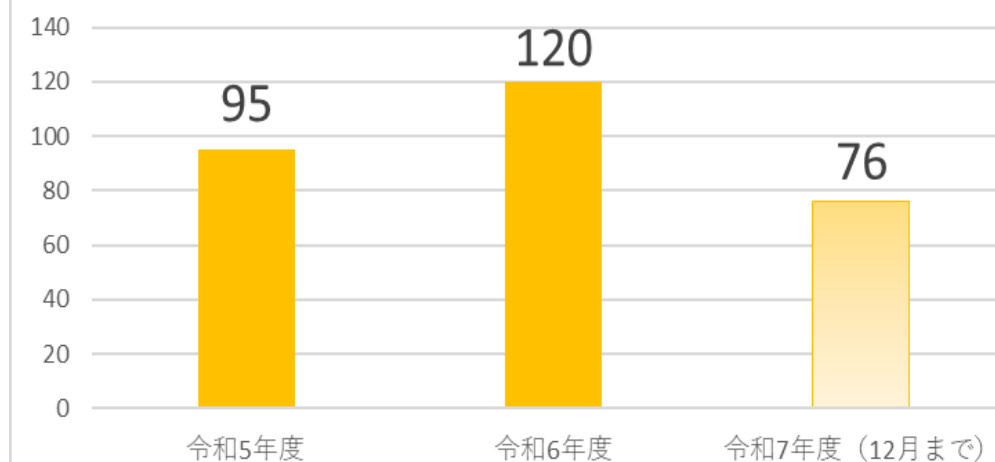
**特典内容**  
ハニカ hanicaとは阪急バスで利用可能な交通系ICカードです  
hanicaカード購入またはチャージ費用の2,000円を補助します

- 1 営業で免許証を返納
- 2 阪急バス「hanica」購入またはチャージ
- 3 役所に必要書類を提出

**必要書類**  
取消通知書 → 領収書（原本） → 本人確認書類申請書

4 市で交付決定後、申請書に記載の口座にお振込みします

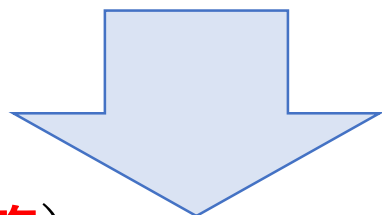
高齢者自動車免許返納事業  
（hanica補助2,000円）



### ▼転入者向け無料バス乗車券事業

（評価）

- ・ 利用率の低さ
- ・ 必要としている層に届いているのか



（改善策）

- ・ 配布方法の変更
- ・ 利用促進PR方法の工夫

**この機会に、せつかくやから公共交通を使いませんか？**

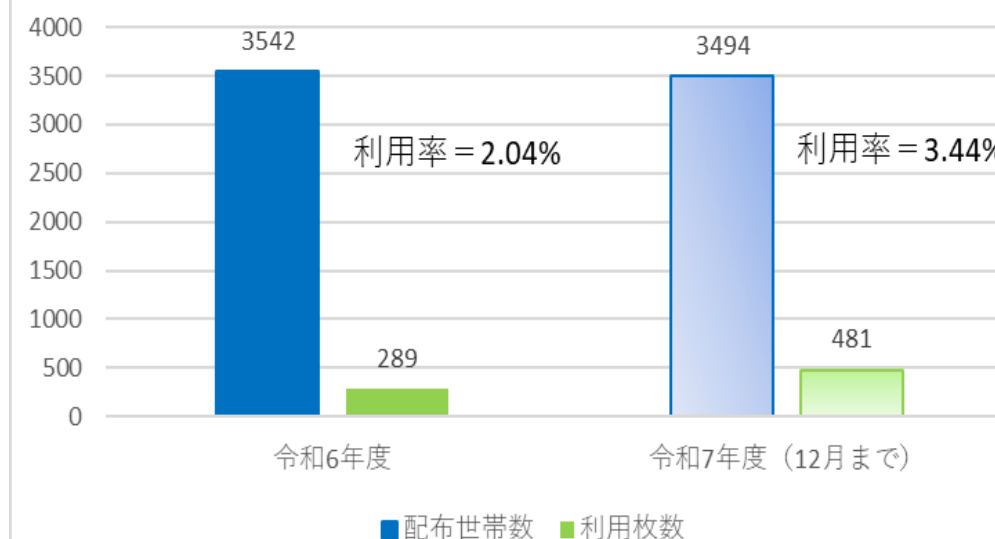
私たちの日々の暮らしに欠かせない公共交通は利用者が多いと  
路線網も充実し、利用者が少ないと減線になります。市内にはバス  
ネットワークが広がっており、バスで気軽に移動することができます。  
日常生活を支える公共交通は、利用することで守ることができます。  
引越してきたこの機会にバスを使ってあげてみてください。

**乗車券利用可能路線図**

無料乗車券の配布方法について

池田市 転入者向け 無料乗車券  
池田市 転入者向け 無料乗車券  
池田市 転入者向け 無料乗車券  
池田市 転入者向け 無料乗車券

転入者向けバス無料乗車券配布 実績

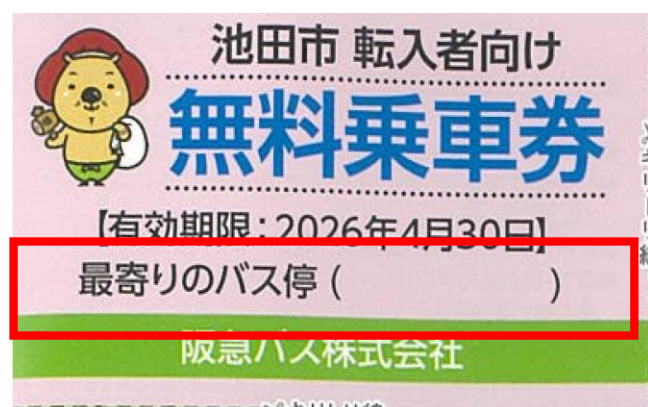


# 池田市におけるモビリティマネジメント

## 既存のモビリティマネジメント

### ▼転入者向けバス無料乗車券配布について ※令和6年度実績から効果検証実施

※利用バス停については上位5位を表示



バス停名	バス乗車券		町名
	数	%	
緑丘	17	5.9%	井口堂2丁目、鉢塚3丁目、旭丘1丁目、緑丘2丁目
五月丘小学校	13	4.5%	五月丘2丁目、五月丘5丁目、建石町
緑丘小学校	9	3.1%	緑丘2丁目、緑丘1丁目
五月丘	8	2.8%	五月丘2丁目、五月丘3丁目、五月丘5丁目
脇塚	7	2.4%	神田2丁目、神田3丁目
他	77	26.6%	
小計	131	45.3%	
※未記入	158	54.7%	
合計枚数	289		

### (課題整理)

- ① 効果検証実施の際に最寄りのバス停について『未記入』が多く効果検証がしづらい。  
→行政か阪急バスにより記入する等、効果検証がしやすい設計に変更を検討。
- ② 転入世帯数とバス乗車券の使用枚数の関連性が薄い可能性がある。  
→転入世帯の中でも地域の特性上（例：駅近等）、バスを必要としていない層も存在しており、利用率の低さにつながっていると思慮。『バス利用が有用な地域への転入世帯』に充実したサービスを展開を検討。  
以上のことから、

『転入者向けバス乗車券配布の効果検証がしやすく、必要となる層に届く設計へ変更』  
の検討を実施。

## 池田市におけるモビリティマネジメント

### 池田市 既存のモビリティマネジメント

(転入者向けバス無料券の配布**改善策**)

- ・現状、総合窓口課で配布しているが、転入者向け資料**複数種類が束で渡される**ため、**紛れてしまい**、埋もれてしまっている

	既存形態	変更後
阪急バスノリセツ等の チラシの配布	総合窓口課で配布	総合窓口課で配布 (無料乗車券は6階で配布の旨、アナウンス)
無料乗車券の配布	総合窓口課で配布	交通道路課で配布
無料乗車券の配布枚数	4枚/1世帯	6枚/1世帯
アンケート	QRコード掲載	交通道路課で実施
公共交通MAPの配布	なし	転入地域を聞き取り、 対象の小学校区のMAPを渡す

# 池田市におけるモビリティマネジメント

## 池田市地域公共交通マップ（案）

小学校区ごとにフォーカスしており、転入者の生活圏内にある公共交通機関の情報が集約

阪急バスの路線情報やタクシーの予約情報を記載し、転入者の公共交通の利用を促進

### 池田市 公共交通マップ

他エリア  
はこちら

**バス停リスト**

- 1 辻ヶ池公園前
- 2 市立池田病院
- 3 城南3丁目
- 4 池田市役所前
- 5 柴町
- 6 阪急池田駅
- 7 池田駅南
- 8 池田電話局前
- 9 呉服町
- 10 早苗の森
- 11 宇保町
- 12 八王寺一丁目

バス情報

---

タクシー情報

**1 KUREPA/池田駅南広場**

ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。  
ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。  
ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。

**2 池田駅前公園**

ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。  
ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。  
ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。

**3 呉服神社**

ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。  
ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。  
ダミー文です。ダミー文です。ダミー文です。

池田市中野区池田交通路線

公共交通機関で行くことができる公共施設や観光スポット、イベントを記載

裏面には、本市で実施している交通政策を紹介するなど、多様な情報掲載が可能

# 池田市におけるモビリティマネジメント

## 新たなモビリティマネジメント

### ▼イベントMM事業

(概要)

・池田市内イベントで、交通に関するブース等を設けて、MM取組とバス無料乗車券の配布をおこなう

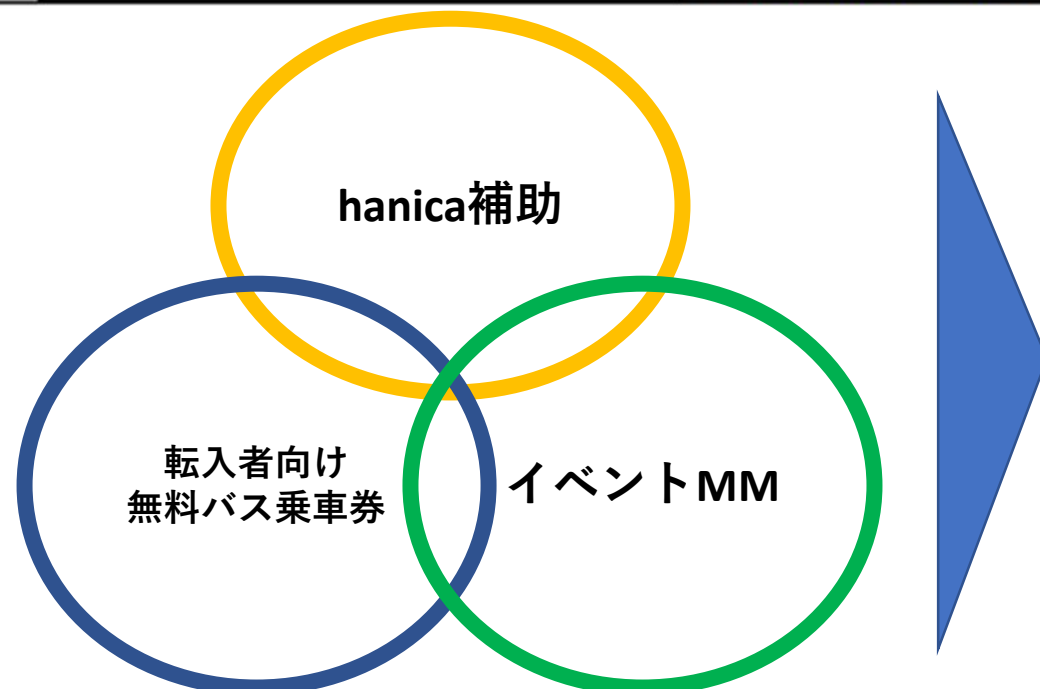
#### ①バス乗車券

…バスへ乗るきっかけとして『イベント』時の帰りの片道分のバスチケットを配布検討

#### ②MM取組み

…イベントチラシにアクセス方法を掲載するとともに、イベント時にも職員を派遣し、ブース内にて『路線バスマスター』『スタンプラリー』『バスでの帰り方講座』等の実施を検討

イベント名	BOTAFES	お散歩マルシェ	ウオンバツの日
開催場所	池田市旧細河小学校	池田駅前公園、駅北・南	五月山体育館
近傍バス停	中川原バス停	駅周辺地区バス停	五月山公園・大広寺
規模	4500人	9000人	2300人
配布数	500人	250人	250人
備考		※配布場所を五月山付近にするなど要検討	



### 【期待する効果】

- ・池田での生活に公共交通を取りいれてもらうきっかけ
- ・池田の街やイベントに来てもらい、池田の魅力を体験する後押しを実施する。

# 池田市におけるモビリティマネジメント

## 阪急バスお客様感謝Day2025

主催 阪急バス(株)/阪急観光バス(株)/(株)阪急阪神エムテック/阪急タクシー(株)  
 共催 阪急阪神ホールディングス(株)/池田市/いけだエリアプラットフォーム  
 出展 池田市消防本部/大阪大学(交通・地域計画学領域)/日本出展販売  
 ハローワーク池田/阪神バス

### 概要

阪急沿線地域の方や阪急バスユーザーに日々の感謝を表すとともに、阪急バスグループへの理解を深めていただく。また、公共交通を利用するきっかけづくりとする。

### 日時

2025年11月15日(土)  
10時～15時(フリー入場)

### 場所

池田市立池田小学校グラウンド、体育館



体育館の様子



グラウンドの様子



阪急バスお客様感謝Day2025周知チラシ



おさんぽマルシェ周知チラシ

# 池田市におけるモビリティマネジメント

## イベント



ミニバス



キャラコラボ車両展示



阪急電鉄吹奏楽団演奏会



バス運転士採用相談ブース



ハローワーク池田



消防ブース

# 池田市におけるモビリティマネジメント

## 阪急バスお客様感謝Day2025

### 実施報告

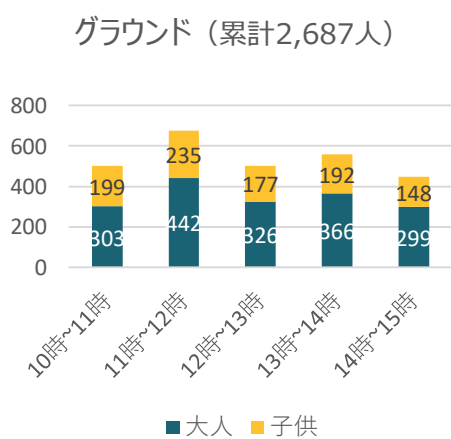
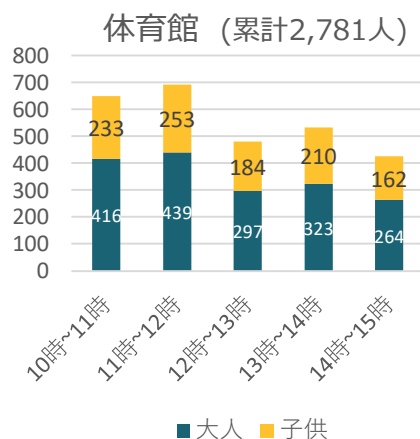
イベント来場者数 **1,800人**

### 路線バスマスター

クイズや迷路をとおして、バス路線やダイヤを考える体験をして阪急バスに親しみをもってもらおう

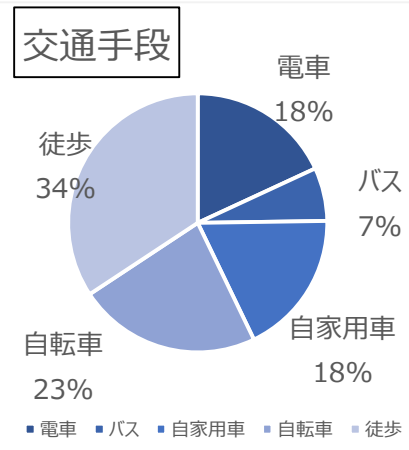
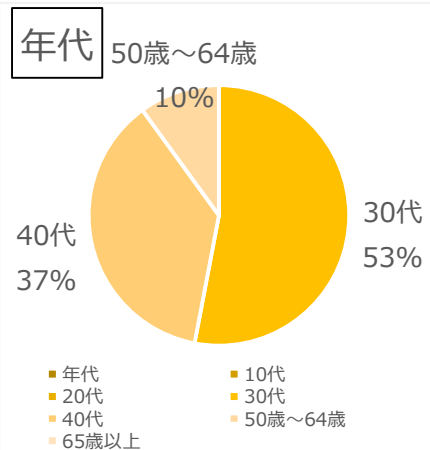
		参加者数(概算)
来場者数 (会場：グラウンド+体育館)		約1,800
参加者内数	ミニバス*	695
	乗り方教室&綱引き*	165
	キャラコラボ車両展示	1575
	制服着せ替え*	394
	消防ブース*	246
	重ね捺しスタンプラリー	438
	採用相談ブース	15
	大阪大学	69
	阪急電鉄吹奏楽団演奏会	150
	ハローワーク池田	307
	バス路線マスター	211

\*子どものみ



\*グラウンド14時~15時は推定値

### 路線バスマスター アンケート結果



会場では多様な体験ブースが展開され多くの来場者が楽しんでいる様子が見られた

おさんぽマルシェの来場者アンケートでは、「今後もバスのイベントをしてほしい」や「電車のイベントをしてほしい」など、複数の要望が寄せられた

公共交通に対する興味・関心が高まり利用に向けたきっかけづくりとなった

# 議案

1. 令和6年度評価報告

2. 池田市におけるモビリティマネジメント

3. パーソナルモビリティについて

4. 令和8年度 地域公共交通計画見直しについて

(報告事項)

令和7年度バス運転士職業理解セミナー報告

令和7年らくらく送迎の現状

## パーソナルモビリティの位置づけと展望

### パーソナルモビリティとは

一般的に個人(1~2名)で近距離を移動する手段を指しており、特に、**ハンドル型電動車いす**や**電動車いす**、**電動アシスト付き自転車**、電動キックボードなど、電動モビリティも多く存在している。すべての人が、自分が好きな時に好きな場所へ移動したいというニーズを満たすモビリティとして開発が進められている。

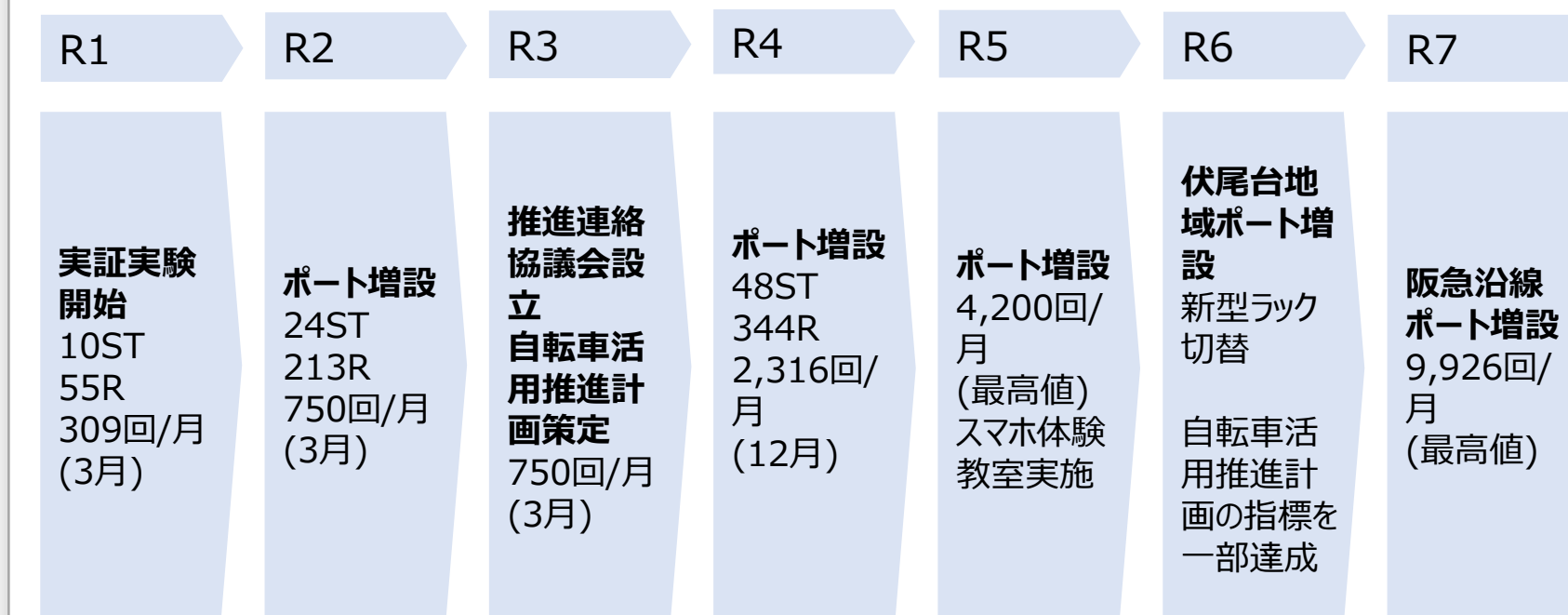
### シェアサイクル実証実験(概要)

公共交通の機能の補完・代替、地域の活性化や観光振興等に資する新たな都市の交通システムとしての有効性及び課題を企業と連携・協力して検証する。

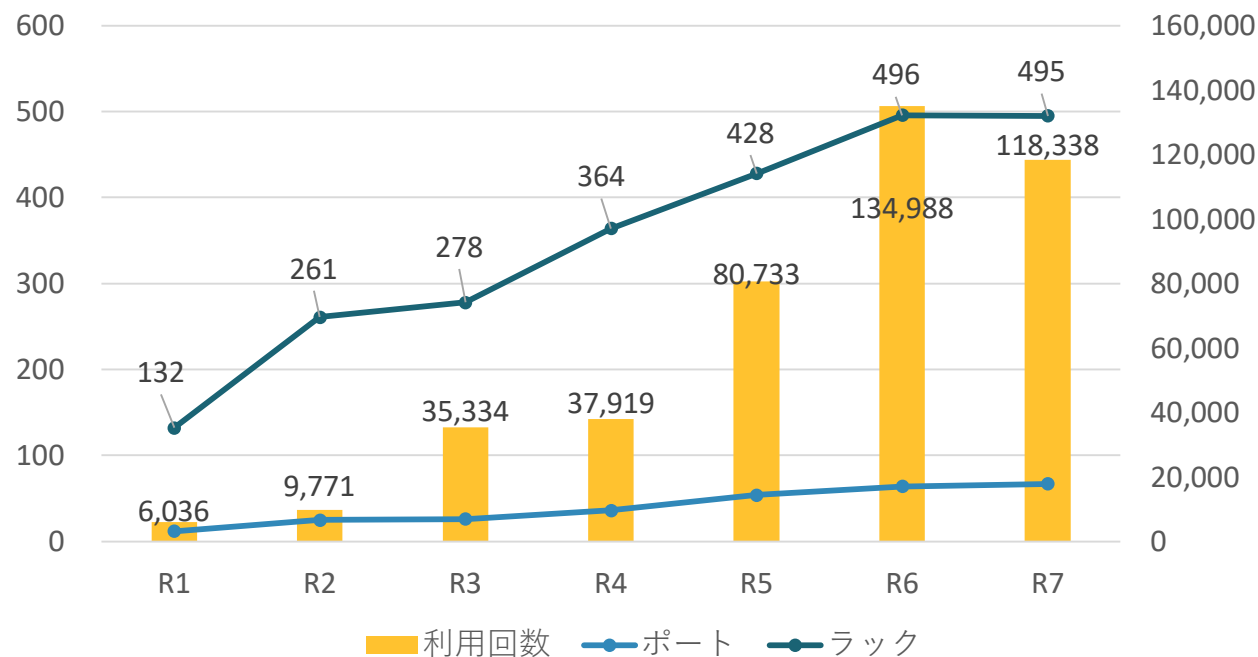


▲池田駅前高架下ステーション

### 実証実験の推移

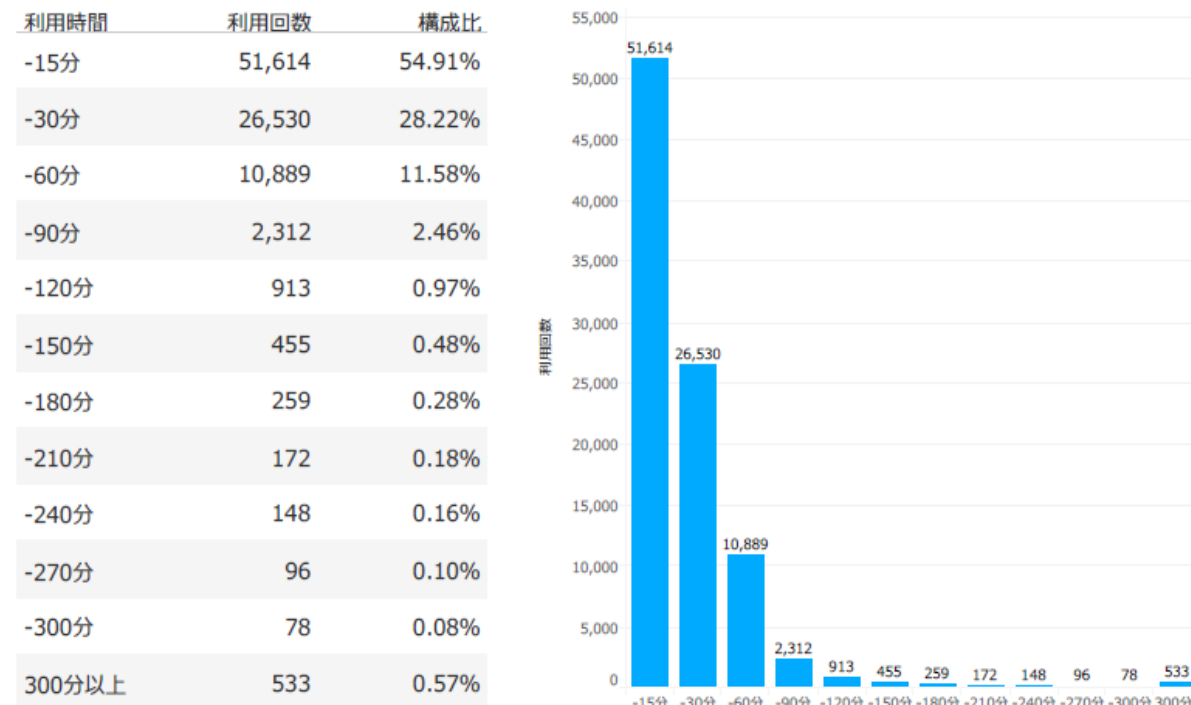


市内におけるポート数、ラック数及び利用回数の推移

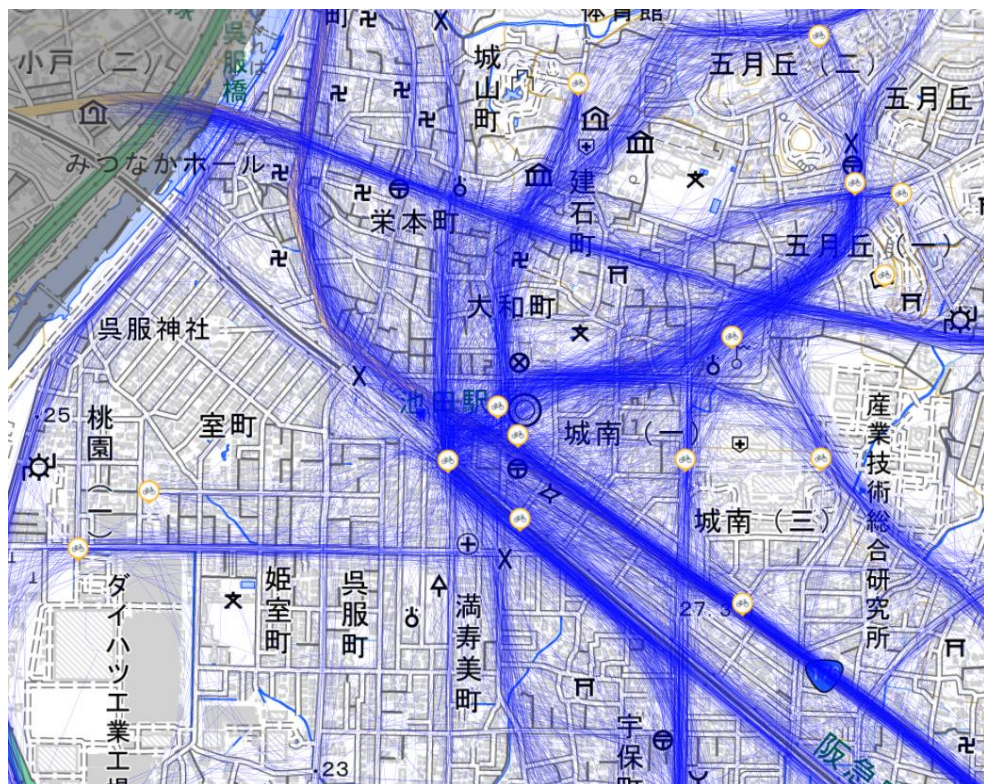


ポート数：67箇所 ラック数：495ラック (R7年12月度)

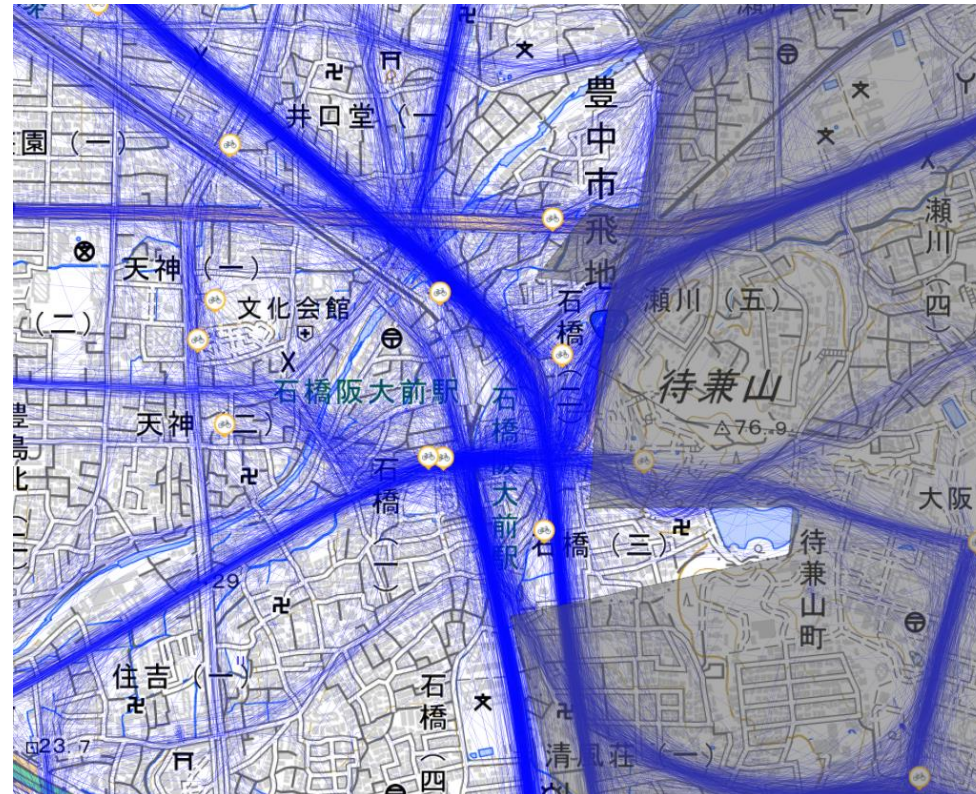
利用時間別利用回数の推移



シェアサイクル軌跡図 (池田駅周辺)



シェアサイクル軌跡図 (石橋阪大前駅周辺)



利用回数は年々増加傾向。

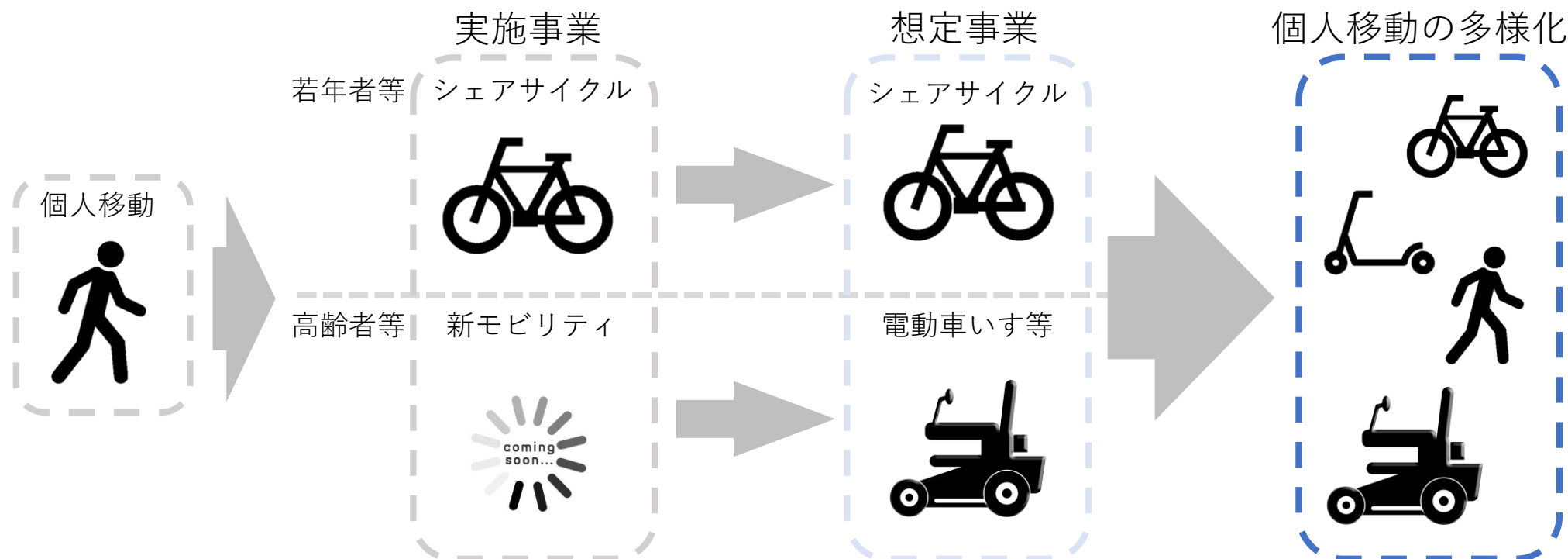
利用時間別利用回数において、30分未満の短時間利用が全体の約83%を占める。

池田駅前高架下とUR団地・大阪国際空港との相互利用や石橋阪大前駅周辺ポートの利用が多い。

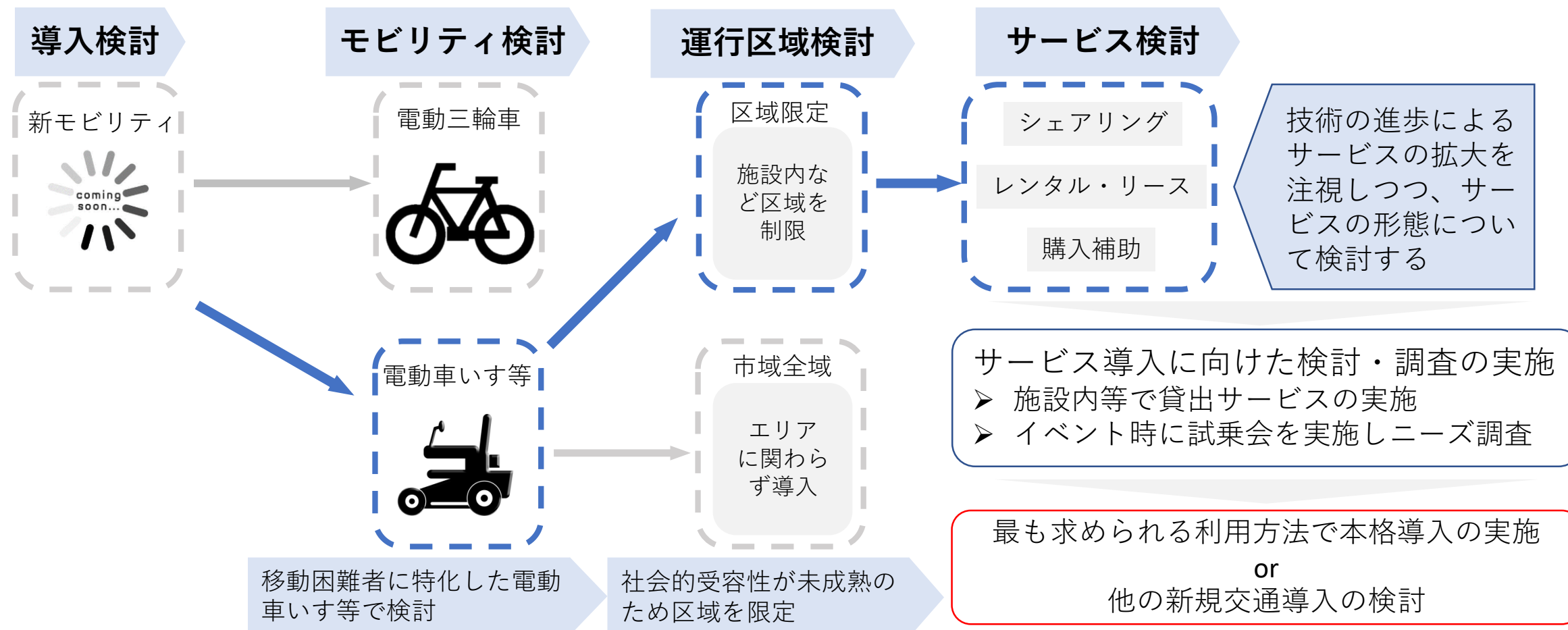
# パーソナルモビリティの位置づけと展望

## ▼池田市における取組と今後

公共交通の補完、個人移動の多様化を目的とし、誰もが自由に移動できる手段の確保を目指す。



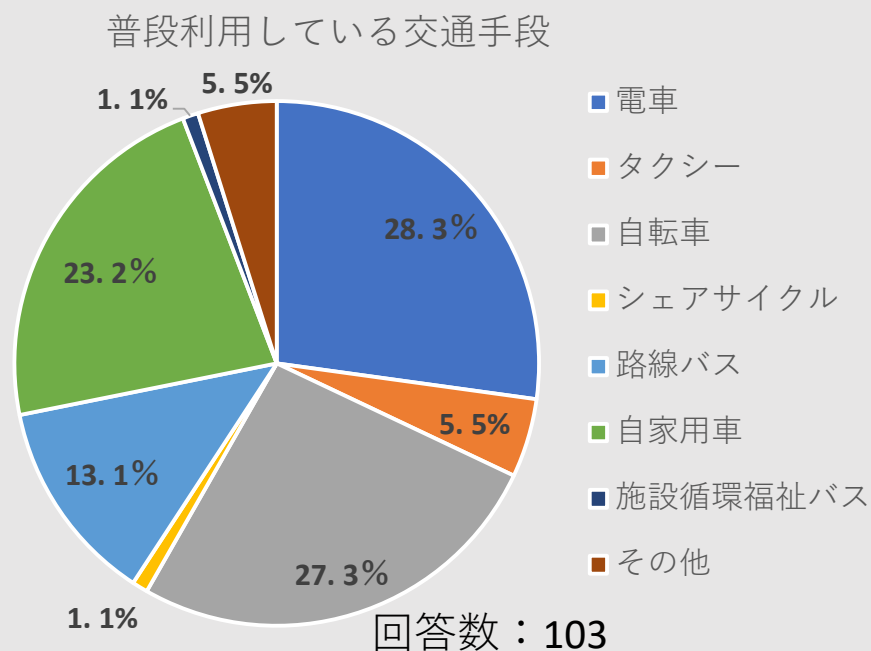
## ▼高齢者等向けパーソナルモビリティ検討フロー



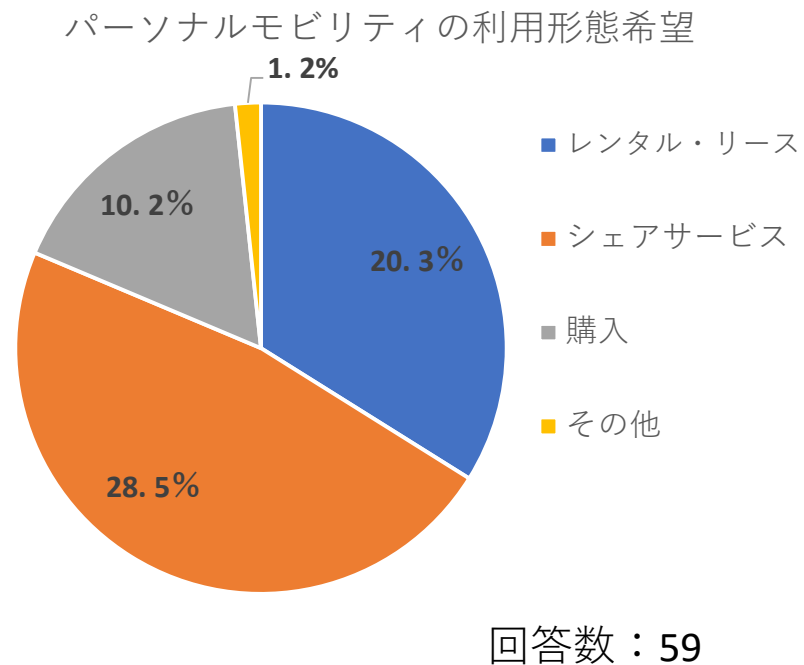


▼試乗会アンケート結果

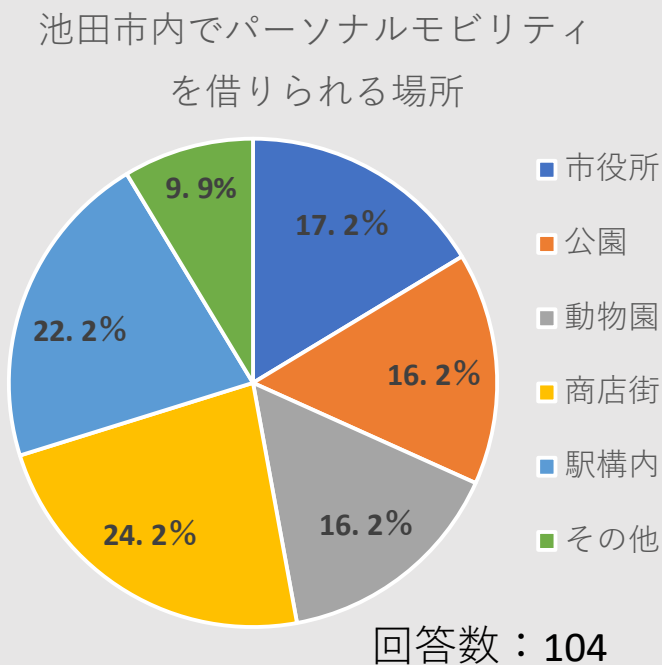
【全体集計 (n=50名) ※複数回答有】



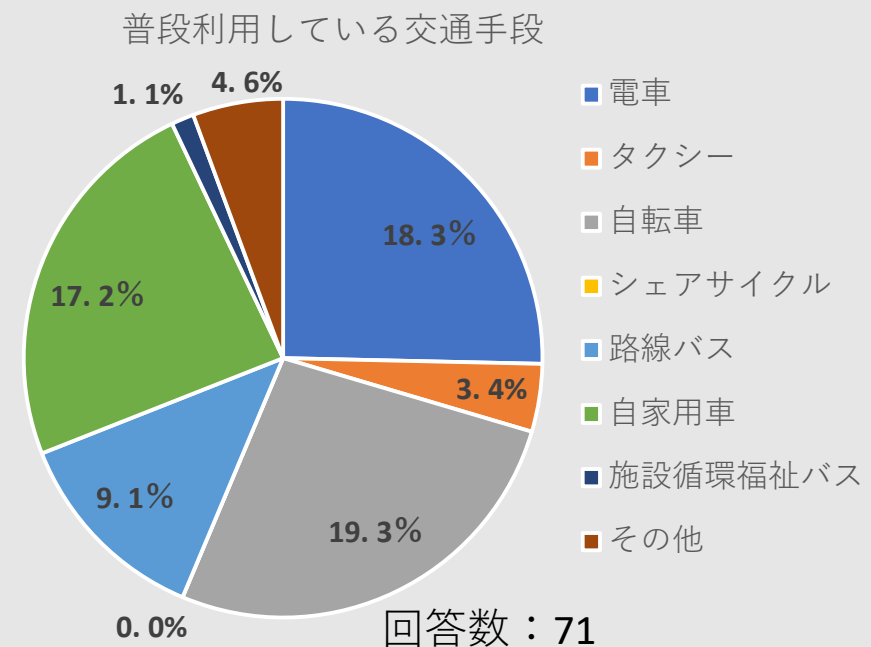
【全体集計 ※複数回答有】



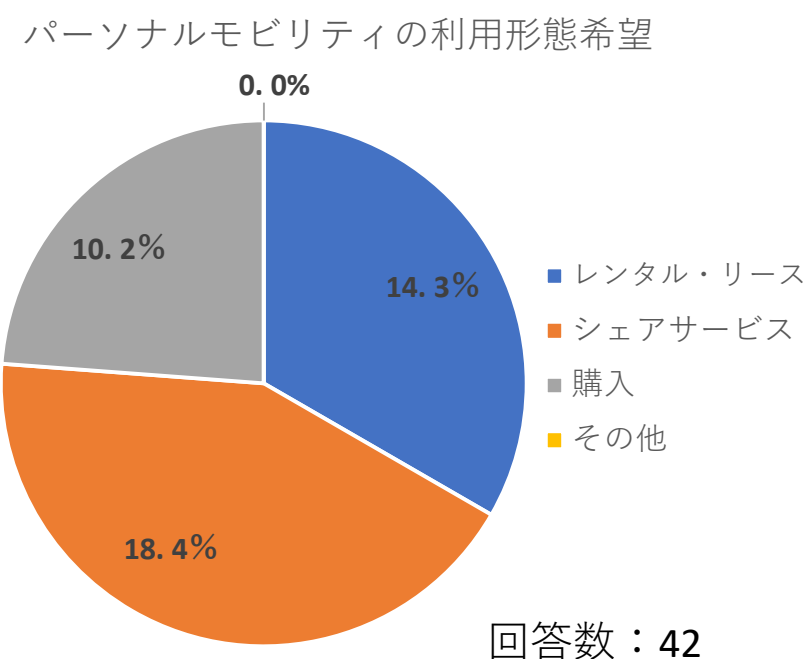
【全体集計 ※複数回答有】



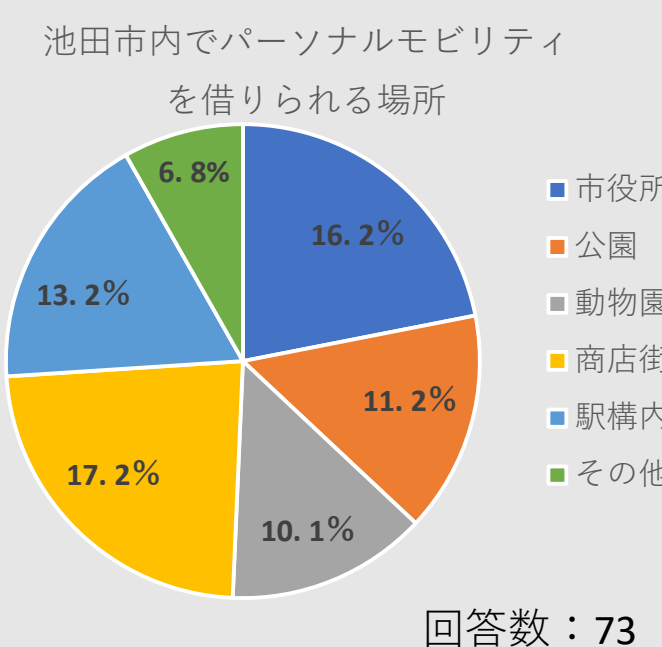
【池田市在住の方 (n=33名) ※複数回答有】



【池田市在住の方 ※複数回答有】



【池田市在住の方 ※複数回答有】



総評：本試乗会では、パーソナルモビリティ（Comove）に対して、好印象の結果であった。50代～60代の方で、「将来的に乗ることになるかもしれないので、試してみたいと思っていた」という意見もあり、池田市内の他イベント等で継続的に試乗会を実施し、認知度と受容性を高めていくのが良いと感じた。

## 議案

1. 令和6年度評価報告
2. 池田市におけるモビリティマネジメント
3. パーソナルモビリティについて
4. 令和8年度 地域公共交通計画見直しについて

### (報告事項)

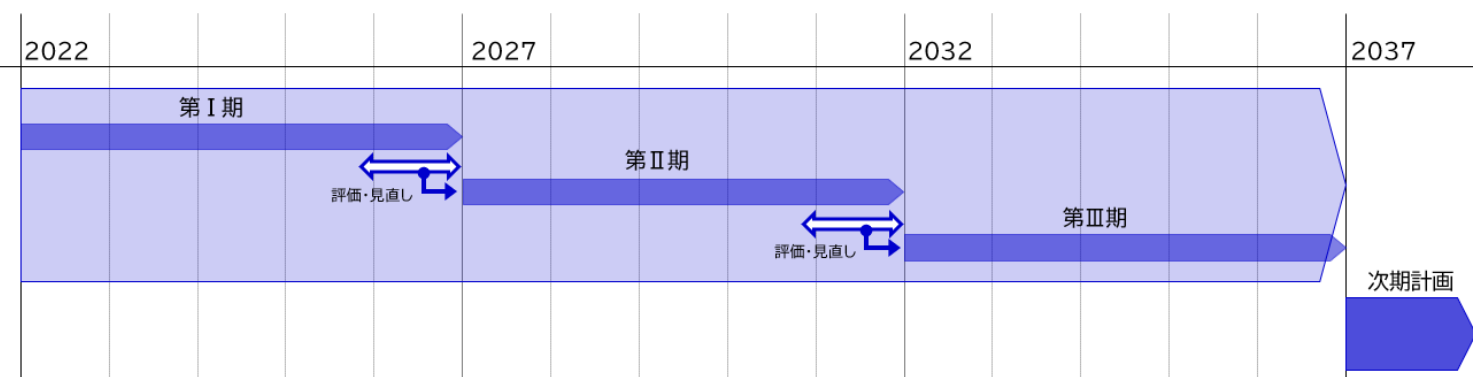
令和7年度バス運転士職業理解セミナー報告

令和7年らくらく送迎の現状

# 令和8年度 地域公共交通計画見直しについて

池田市地域公共交通計画(令和4年3月)の計画期間に基づき、計画の見直しを令和8年度(2026年度)に実施する。

## ▼計画期間(15年)のPDCAサイクル



## ▼第Ⅰ期計画期間(5年間)の評価実施スケジュール

項目		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度～
事業実施		D (事業実施)					D (次期計画)
モニタリング・評価 <small>継続的なモニタリング</small>		C (モニタリング・評価)					必要に応じて評価指標の見直し
事業実施への反映・改善 計画見直し検討		A・P (事業実施への反映・改善)				P (計画の見直し検討)	次期計画の策定
モニタリング指標	バス利用者数・全市・エリアごと	担当者チェック (継続的)					次期計画の指標
短期評価指標	公共交通カバー率	評価データ	評価データ	評価データ	評価データ	評価データ	指標・目標値の再設定
	市内バス路線の採算性	1年目中間評価	2年目中間評価	3年目中間評価	4年目中間評価	5年目評価期末評価	
	池田・石橋乗降者数						
中長期評価指標	市民満足度			3年目中間評価		5年目評価期末評価	
	高齢者免許返納率						
	路線価						

第Ⅰ期計画期間の評価指標およびコロナ禍終息後の池田市内の交通動態調査・整理を実施する。また、交通分野における新技術に着目するとともに、他分野と連携を検討する。

第Ⅰ期計画期間より得た知見を基に、公共交通の課題を踏まえ、目指す姿の実現に向けた個別具体的な施策を検討・実施できる計画見直しを目標とする。

# 令和8年度 地域公共交通計画見直しの概要

「地域の交通」を守るため、公共交通と自転車等の個人移動を検討し事業実施に取り組んでいたが、地域の交通は減少傾向

このままでは市民の足が無くなる...

これからは、「個人」「公共」の交通に関わらず、すべての交通手段を地域の交通ととらえ、市民の足を守る必要がある

地域公共交通計画の見直しに併せて現在の交通に関する計画を統合

地域公共交通計画  
地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく法定計画

+

自転車活用推進計画  
自転車活用推進法に基づく法定計画

## 池田市交通総合戦略（仮称）

地域公共交通計画

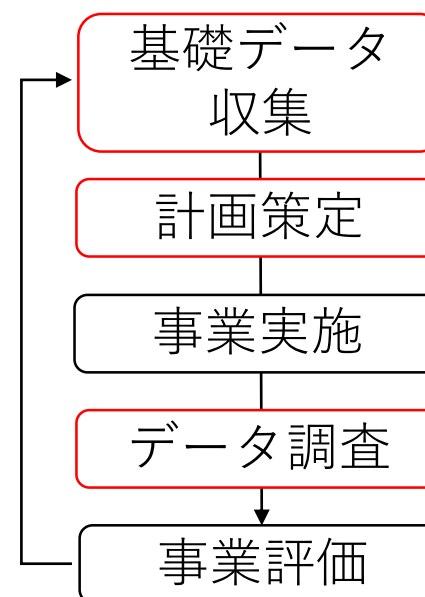
自転車活用推進計画

自転車ネットワーク計画

地域のニーズを踏まえた駐輪場整備計画

## 計画統合のメリット

### ▼計画評価の簡易フロー



従来は左記フローの赤枠の項目をそれぞれで調査・評価し計画を策定

統合すると...

左記フローの赤枠にかかる業務を一本化可能

- ニーズ調査および事業実施後の調査業務の統合による分析、評価の深度化
- 各交通モードに対する施策の効率化
- 交通モード間の連携強化

持続可能かつ多様な交通手段を確保するために、「池田市地域公共交通計画」を基に交通に関する計画を統合・見直し、「池田市交通総合戦略（仮称）」を策定を検討

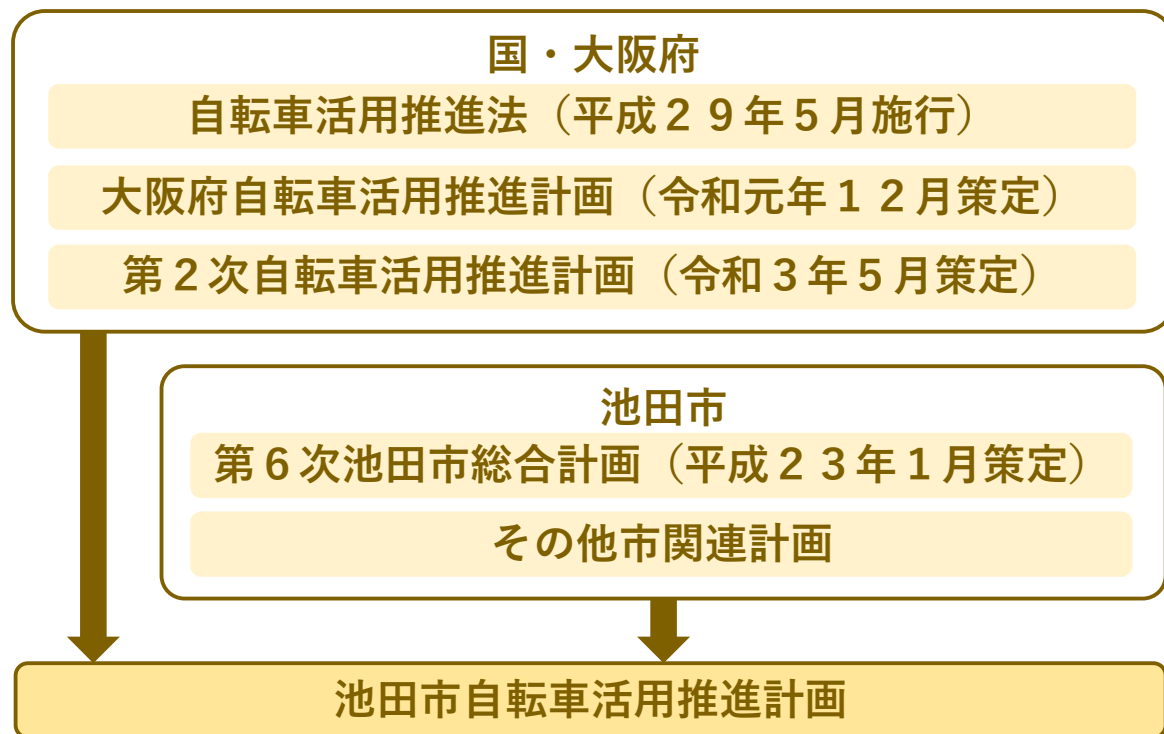
## 【参考】自転車活用推進計画の概要

### ●計画策定の背景と目的

- ・ 自転車は環境にやさしいモビリティであり、身近な交通手段として通勤・通学、買い物、レジャー等、様々な場面で利用され、車に頼らず生活できる環境づくりや来訪者の回遊・周遊促進等、地域課題の解決に向け、自転車の活用を推進していく必要がある。
- ・ 本計画は、自転車を利用しやすい環境創出を行っていくために、自転車活用推進に向けた目標と実施すべき施策について取りまとめるもの。

計画対象区域：池田市全域、計画期間：令和4（2022）年度から令和7（2025）年度までの4年間

### ▼計画の位置付け

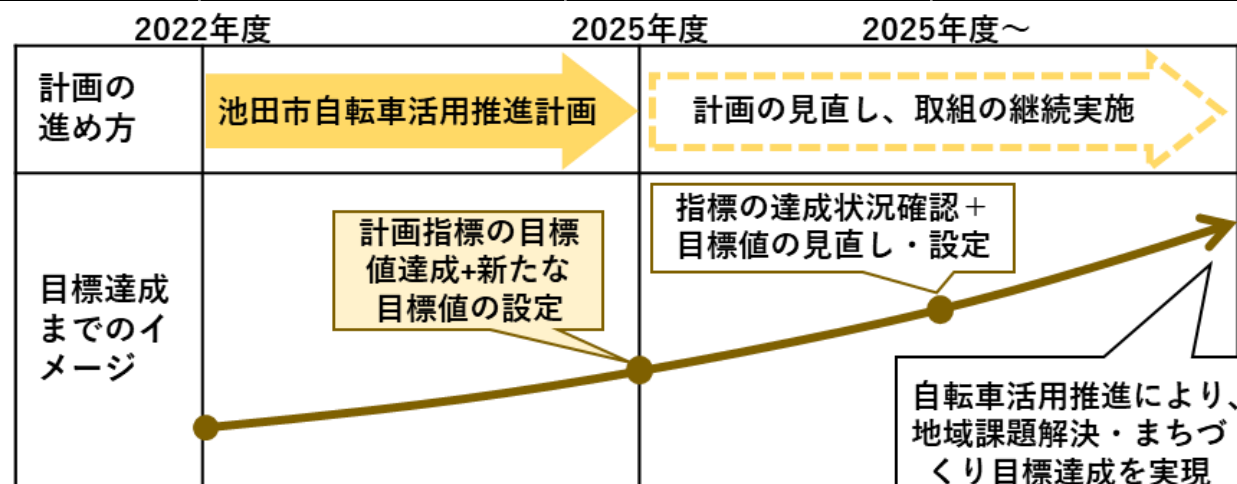


### ■池田市自転車活用推進計画の進め方

計画指標	策定当初	令和7年度 目標値	令和6年度 実数値
自転車関連事故発生件数	80件/年	45件未満/年	75件/年 (参照：R6年1月～12月)
駐輪場の利用状況	池田駅：一時利用 40,685件 石橋駅：一時利用 46,700件	池田駅：一時利用 45,000件 石橋駅：一時利用 50,000件	池田駅：一時利用 38,404件 石橋駅：一時利用 54,649件
放置自転車移動保管台数	池田駅周辺：194台 石橋駅周辺：1,430台	池田駅周辺：120台 石橋駅周辺：950台	池田駅周辺：117台 石橋駅周辺：965台
シェアサイクルのポート数	26箇所	50箇所	64箇所 (R6年度末時点)
シェアサイクルの利用回数	約2,000回/月	約5,000回/月	約9,000回/月
シェアサイクル利用による 外出頻度増加率	27.3%	約35%	20% (R6年11月時点)

### 自転車に関する現状のまとめ

- 地域特性や人口減少・高齢化等から市民の移動手段の確保・維持が難しい状況
- 住み続けることに対する不安もあり、子育て層の流出傾向もみられる
- 自転車の利用ニーズはあるものの、地域の課題に対し十分に活用できていない



## 【参考】自転車活用推進計画の概要

自転車の機能・特性 ①機動性、②接続性、③環境性、④健康性、⑤回遊性

自転車の機能・特性を上手く活かし、公共交通を補完しながら地域課題へ対応

### 施策の内容

①高齢者を  
中心とした  
日常生活で  
の移動環境  
の補完・形  
成

②中心部等  
で車に頼ら  
ず生活でき  
る環境・仕  
組み、魅力  
的な地域づ  
くりを展開

③機動性、  
親しみやす  
さを活かし  
た周遊促  
進・創出

都市環境・安全

健康

観光

(1) 高齢者や子供等も日常移動に自転車を安全に使える環境づくり  
取組：自転車通行環境の整備推進/生活道路対策等と連携した自転車通行環境の整備推進/自転車用ヘルメットの着用・普及促進

(2) 子供、子育て世代、高齢者等のステージに応じた使いやすい自転車供給  
取組：放置自転車の再利用・譲渡等による自転車車両リユースの検討/高齢者にも使いやすい自転車等の普及促進

(3) 鉄道等と連携した通勤・通学等がしやすい利用環境の確保  
取組：自転車IoT化等による駐輪場の効率的な運営の検討/放置自転車対策の強化/シェアサイクルの利用環境の拡大・充実

(4) 自転車からの地域文化の醸成・魅力づくり  
取組：交通安全教室や自転車教室の拡大・充実/環境学習と連携した自転車教育の推進

(5) 新しい生活様式を踏まえた自転車通勤の推進  
取組：企業・団体等における自転車通勤の普及促進

(6) 自転車による運動、趣味等を促す環境づくり  
取組：スポーツサイクルの普及促進

(7) 自転車による市内巡り・回遊を促す魅力づくり  
取組：観光資源を活かした自転車モデルコースづくり/シェアサイクルの利用・周遊を促す仕組みづくり



出典：愛媛県自転車新文化推進協会  
自転車情報ポータルサイト



出典：松本市HP

## 議案

1. 令和6年度評価報告
2. 池田市におけるモビリティマネジメント
3. パーソナルモビリティについて
4. 令和8年度 地域公共交通計画見直しについて

### (報告事項)

令和7年度バス運転士職業理解セミナー報告  
令和7年らくらく送迎の現状

# 令和7年度 バス運転士職業理解セミナー報告

## 背景

- 全国的に路線バス運転士の高齢化や応募者の減少に伴い、運転士不足が課題となっており、市内を運行するバス事業者も運転士の確保に苦慮している。
- 今後は、更に市内の路線バスを一定のサービスレベルで維持することが困難になる可能性がある。

## 目的

- ハローワーク池田と自治体（池田市・豊中市・箕面市・豊能町・能勢町・大阪府）が連携し、交通事業者の人材確保を支援することで、市内路線バスのサービスレベルを維持するために必要な運転士の確保につなげる。

## セミナーの内容

- 日時：令和8年2月3日（火）14:00～15:00（於）庁舎3階 議会会議室
- 大阪バス協会から業界全体について説明。
- 阪急バス(株)から業務内容や雇用条件などの会社紹介。
- 職種、業界及び阪急バス(株)へ興味を持たれた参加者のための個別相談会を実施。

## 参加者データ / 参加者の声

【参加人数】：28名（男性25名、女性3名）  
 年代別 20代：1名、40代：4名、50代：12名、60代：8名  
 【個別相談会】 阪急バス：5名 大阪バス協会：4名

- バス運転士にチャレンジしてみたいかなるようなセミナーだった。
- バス運転体験はぜひ参加したいと思った。
- バス路線を維持してバス運転士が希望をもって働ける環境づくりを進めてほしい。
- シニア求人について知ることができた。
- カスハラ対策もしてほしい。



バス運転士

業界の今をまるごと知る。



# 職業理解 セミナー



2/3<sup>火</sup>

2026 日時 14:00～15:00 (受付13:30～)

会場 池田市役所3階議会会議室 (池田市城南1-1-1)

アクセスマップ▼

費用 無料 定員 60名



申込方法  
2次元バーコードもしくは  
電話にてお申込ください



### お問合せ

厚生労働省 ハローワーク池田 職業相談部門  
TEL.072-751-2595 (41#)

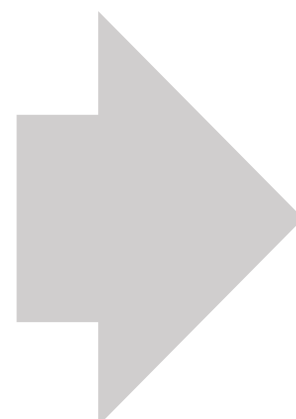
(主催)ハローワーク池田・大阪府  
池田市・豊中市・箕面市・豊能町・能勢町  
(協力)一般社団法人大阪バス協会  
阪急バス株式会社  
(後援)近畿運輸局大阪運輸支局



# らくらく送迎結果

## らくらく送迎の現状

- ボランティアドライバーの高齢化による減少
- 要介助者の漸増による既存利用者減
- 運行車両の変更(リース車両→市所有車両)
- 後継者の育成状況が芳しくない
- 登録者数に対して利用者数が少ない  
(※登録者数240名 2025年12月26日時点)



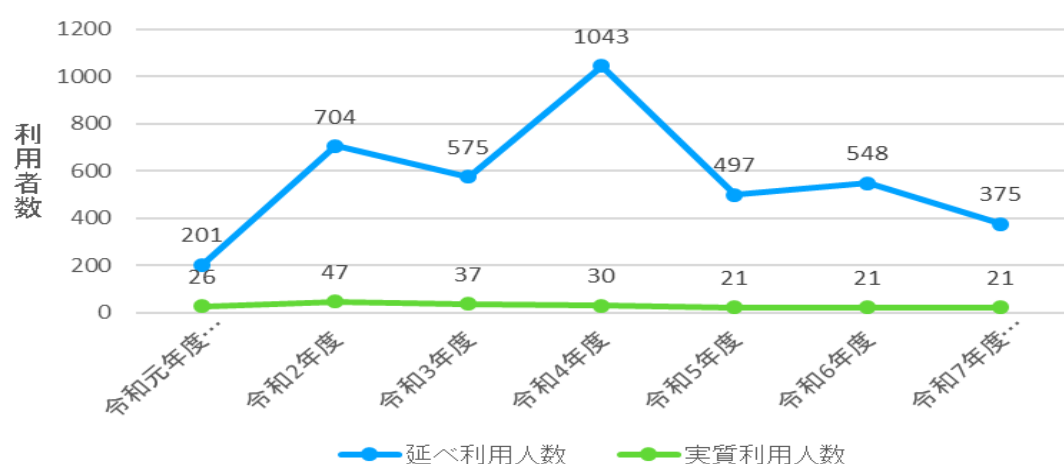
## らくらく送迎の課題

- 事務局やドライバーの担い手不足
- 実質利用者の減少による費用対効果の悪化
- 送迎車両維持および購入等の費用増額

らくらく送迎が担ってきた需要を満たし、これらの課題を解決するため制度の更新が必要

- 担い手不足  
ボランティアの拘束時間等の負担軽減や支援の強化
- 利用者の増加  
運行時間やユーザビリティ向上による利便性改善
- 運営費の削減  
突発的な設備投資を削減し、ボランティア等への支援を拡充

らくらく送迎の年度別利用者数



	令和元年度 (1月14日~3月31日)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (4月~12月)
延べ利用人数	201	704	575	1043	497	548	375
実質利用人数	26	47	37	30	21	21	21
送迎日数	45	162	127	152	101	123	87

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(4月~12月)
1位	コープ 196	数井医院 及び薬局 137	子育て支援 162	第2コミセン 136	第2コミセン 141	第2コミセン 91
2位	数井医院 及び薬局 94	コープ 74	第2コミセン 122	数井医院 42	郵便局 39	バス・池田 44
3位	子育て支援 及び支援3コープ 49	第2コミセン 57	数井医院 92	コープ 22	バス 30	第1コミセン 32
		[子育て支援 39] [郵便局 27]	[コープ 73] [バス 52]	[郵便局 22] [薬局 18] [バス 16]	[数井医院 29] [理美容 11] [接骨院 8]	[数井医院 29] [理美容 6] [接骨院 6]